



II P 乗用エレベータ

II-1 計画編（一方向出入口）

1-1 エレベータの仕様、台数の選定

- エレベータの仕様、設置台数は、ビルの規模、用途、立地条件に応じて十分な輸送能力と効率良いサービスができるように選択することが大切です。
- ビルの設置条件に合った、最適なプランをご提案させていただきます。ご計画の際には、当社にご相談ください。

エレベータ配置計画上のご注意

- 停止階が不揃いの場合は、サービスが低下する場合があります。
- エレベータが対向配置となる場合は、ホールの広さを十分にとってください。
- 輸送効率を高めるため、エレベータはできるだけ建物中央に集中配置してください。

フジテックのホームページで設計に必要な情報をご提供しています。

- BIMダウンロード
- CADダウンロード
- お手軽交通計算

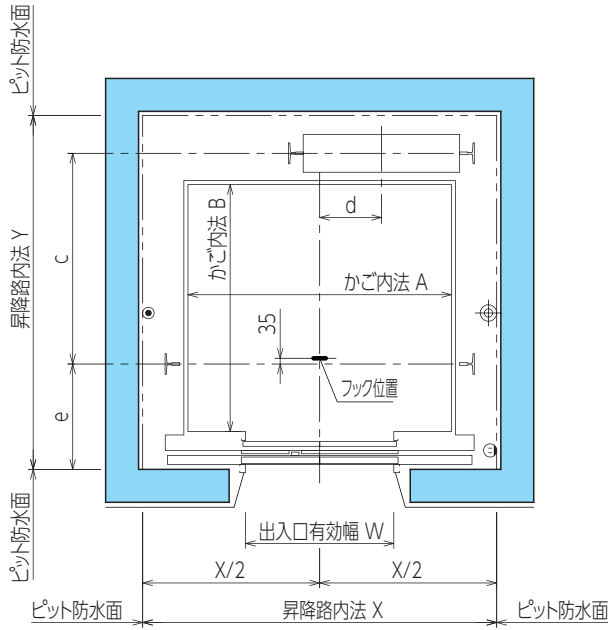
上記3つのサービスは、簡単な会員登録ですぐにご利用いただくことができます。

設計をお考えの方は <https://www.fujitec.co.jp/sales/>

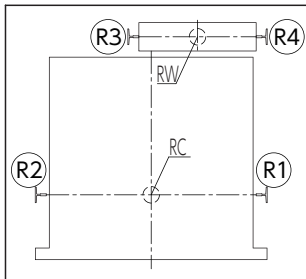
1-2基本仕様

No.	型式	定格速度	容量		電動機容量
		(m/min)	定員 (名)	積載 (kg)	(kW)
1	P-6-2CO-45	45	6	450	2.1
2	P-6-2CO-60	60			2.8
3	P-6-2CO-90	90			4.2
4	P-6-2CO-105	105			4.9
5	P-6-2CO-120	120			5.8
6	P-9-2CO-45	45	9	600	2.8
7	P-9-2CO-60	60			3.7
8	P-9-2CO-90	90			5.6
9	P-9-2CO-105	105			6.5
10	P-9-2CO-120	120			7.4
11	P-11-2CO-45	45	11	750	3.5
12	P-11-2CO-60	60			4.6
13	P-11-2CO-90	90			6.9
14	P-11-2CO-105	105			8.1
15	P-11-2CO-120	120			9.2
16	P-13-2CO-45	45	13	900	4.2
17	P-13-2CO-60	60			5.6
18	P-13-2CO-90	90			8.3
19	P-13-2CO-105	105			9.7
20	P-13-2CO-120	120			12.0
21	P-15-2CO-45	45	15	1000	4.6
22	P-15-2CO-60	60			6.2
23	P-15-2CO-90	90			9.2
24	P-15-2CO-105	105			11.0
25	P-15-2CO-120	120			13.0
26	P-17S-2CO-45	45	17	1150	5.3
27	P-17S-2CO-60	60			7.1
28	P-17S-2CO-90	90			11.0
29	P-17S-2CO-105	105			13.0
30	P-17S-2CO-120	120			15.0
31	P-20S-2CO-45	45	20	1350	6.3
32	P-20S-2CO-60	60			8.3
33	P-20S-2CO-90	90			13.0
34	P-20S-2CO-105	105			15.0
35	P-20S-2CO-120	120			17.0
36	P-24S-2CO-45	45	24	1600	7.4
37	P-24S-2CO-60	60			9.9
38	P-24S-2CO-90	90			15.0
39	P-24S-2CO-105	105			18.0
40	P-24S-2CO-120	120			20.0
41	P-24S-4CO-45	45	24	1600	7.4
42	P-24S-4CO-60	60			9.9
43	P-24S-4CO-90	90			15.0
44	P-24S-4CO-105	105			18.0
45	P-24S-4CO-120	120			20.0
46	P-24W-4CO-45	45	24	1600	7.4
47	P-24W-4CO-60	60			9.9
48	P-24W-4CO-90	90			15.0
49	P-24W-4CO-105	105			18.0
50	P-24W-4CO-120	120			20.0
51	P-26S-2CO-45	45	26	1700	7.9
52	P-26S-2CO-60	60			11.0
53	P-26S-2CO-90	90			16.0
54	P-26S-2CO-105	105			19.0
55	P-26S-2CO-120	120			21.0
56	P-30S-4CO-45	45	30	1350	9.2
57	P-30S-4CO-60	60			13.0
58	P-30S-4CO-90	90			19.0
59	P-30S-4CO-105	105			22.0
60	P-30S-4CO-120	120			25.0
61	P-30W-4CO-45	45	30	2000	9.2
62	P-30W-2CO-60	60			13.0
63	P-30W-2CO-90	90			19.0
64	P-30W-2CO-105	105			22.0
65	P-30W-2CO-120	120			25.0
66	P-38S-4CO-45	45	38	2500	12.0
67	P-38S-2CO-60	60			16.0
68	P-38S-2CO-90	90			23.0
69	P-38S-2CO-105	105			27.0
70	P-38S-2CO-120	120			31.0

1-3 昇降路がRC造の場合の寸法例（積載1000kg以下）



昇降路平面図

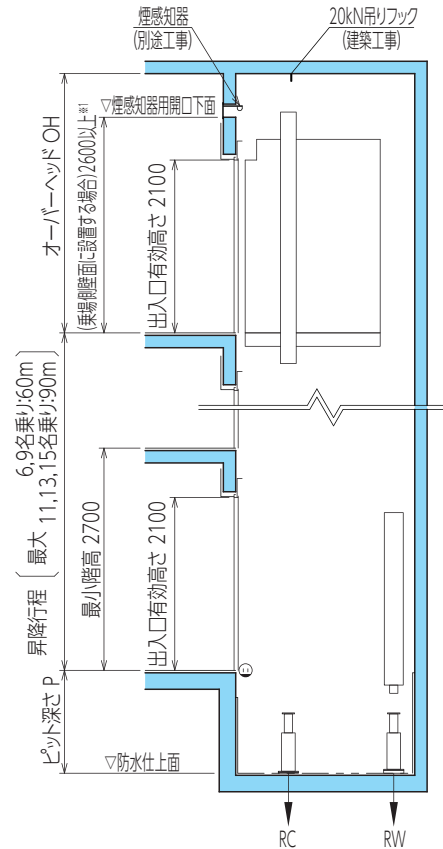


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Px	Py
	かご	PC1 PC2
	おもり	PW1 PW2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下とさせていただきます。



昇降路断面図

電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎ NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階 FL ± 200mm 引出し電線長さ: 4500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階 FL + H (天井裏レベル) 引出し電線長さ: H + 4500mm	(別途工事)
⊕ 電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階 FL - 200 ~ 0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階 FL + H (天井裏レベル) 引出し電線長さ: H + 3500mm	(電気工事)
⊙ 点検用コンセント 100V 引き込み高さ: 最下階 FL ± 200mm	点検用コンセント 100V 引き込み高さ: 最下階 FL ± 200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。

1. 幕板付きの場合
2. 乗場側以外の壁面に設置の場合

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y		オーバーヘッド OH※⑦					ビット深さ P			c	d	e		
			昇降行程		昇降行程					昇降行程							
			60m以下	90m以下	30m以下	45m以下	60m以下	80m以下	90m以下	60m以下	80m以下	90m以下					
P-6-2CO-45	1400×850	800	1800×1500	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	780	300	485		
P-6-2CO-60					3350	3400	3500										
P-6-2CO-90					3450	3500	3600										
P-6-2CO-105																	
P-6-2CO-120																	
P-9-2CO-45	1400×1100	800	1800×1750	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	990	375	520		
P-9-2CO-60					3350	3400	3500										
P-9-2CO-90					3450	3500	3600										
P-9-2CO-105																	
P-9-2CO-120																	
P-11-2CO-45	1400×1350	800	1800×2000	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1180	375	595		
P-11-2CO-60					3350	3400	3500									3600	3600
P-11-2CO-90					3450	3500	3600									3700	3700
P-11-2CO-105																	
P-11-2CO-120																	
P-13-2CO-45	1600×1350	900	2150×2150	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1180	375	595		
P-13-2CO-60					3350	3400	3500									3600	3600
P-13-2CO-90					3450	3500	3600									3700	3700
P-13-2CO-105																	
P-13-2CO-120																	
P-15-2CO-45	1600×1500	900	2150×2300	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1280	375	645		
P-15-2CO-60					3350	3400	3500									3600	3600
P-15-2CO-90					3450	3500	3600									3700	3700
P-15-2CO-105																	
P-15-2CO-120																	

- [注] ①昇降路内法はJIS A4301-1983によります。
 ②昇降路内法はビット防水仕上の有効寸法です。
 また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ④最大ビット寸法は2000mmです。
 最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ⑤ビット下部は原則として使用できません。
 ⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
- ⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
 ⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要となります。
 ⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

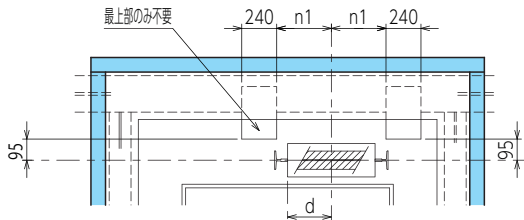
荷重表

(単位：kN)

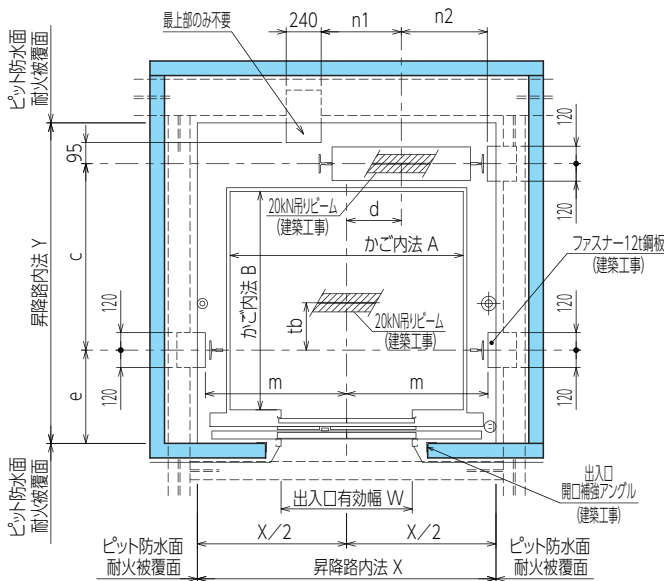
型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)				ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)			
	R1	R2	R3	R4	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2
P-6-2CO-45	33	34	65	29	59	56	6.5	4.4	8.4	4.2
P-6-2CO-60					73	71				
P-6-2CO-90					88	88				
P-6-2CO-105					99	100				
P-6-2CO-120					99	99				
P-9-2CO-45	36	37	64	35	68	63	6.7	4.1	8.6	4.4
P-9-2CO-60					84	73				
P-9-2CO-90					90	84				
P-9-2CO-105					102	99				
P-9-2CO-120					128	115				
P-11-2CO-45	44	46	73	39	77	70	6.3	4	8.6	4.4
P-11-2CO-60					95	88				
P-11-2CO-90					108	102				
P-11-2CO-105					110	103				
P-11-2CO-120					108	102				
P-13-2CO-45	47	49	74	44	86	76	7.1	4.4	9.5	4.8
P-13-2CO-60					105	95				
P-13-2CO-90					123	115				
P-13-2CO-105					125	117				
P-13-2CO-120					123	116				
P-15-2CO-45	50	52	78	46	90	78	8.1	5.1	10.5	5.3
P-15-2CO-60					111	98				
P-15-2CO-90					140	131				
P-15-2CO-105					143	134				
P-15-2CO-120					142	131				

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

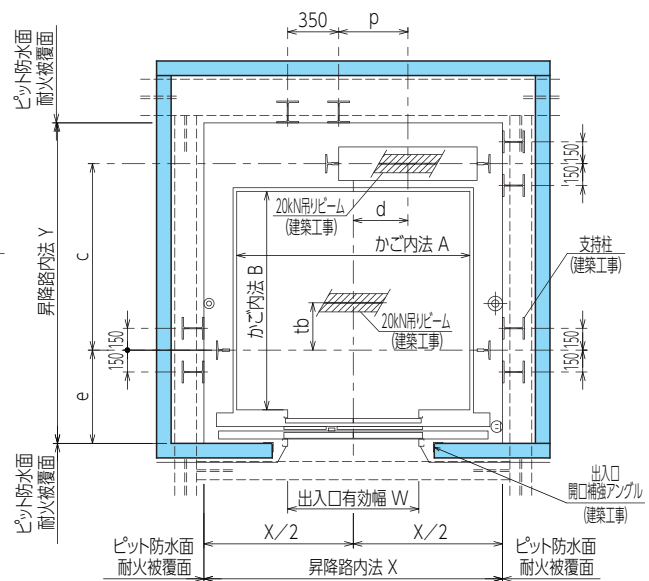
1-4 昇降路がS造の場合の寸法例（積載1000kg以下）



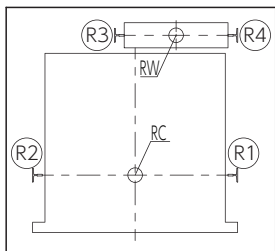
(P-6-COの場合背面側ファスナーの配置が異なります)



昇降路平面図
(ファスナーの場合)



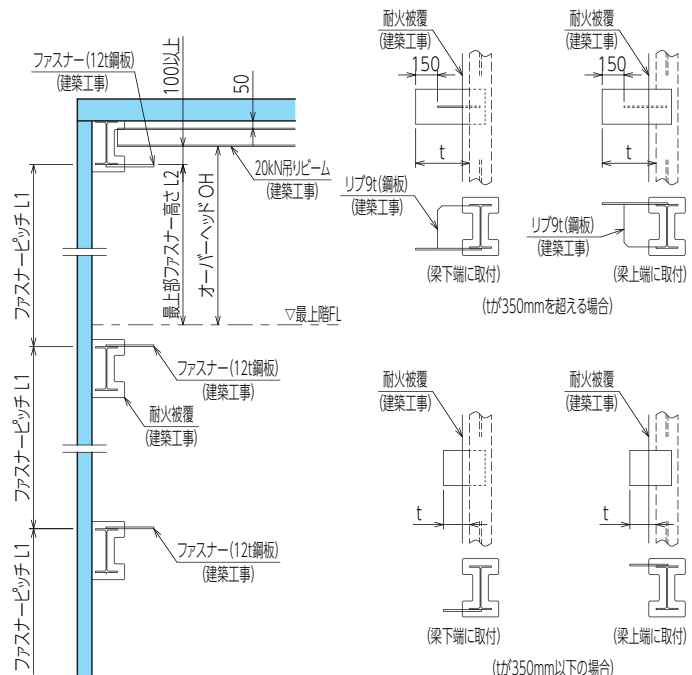
昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)



ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

P_y	P_x	P_x	P_y
		かご PC1	PC2
		おもり PW1	PW2
本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。			



ファスナー取付要領図

ファスナー取付詳細図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
Ⓛ	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法X×Y		オーバーヘッド OH 注⑥						ビット深さ P			c	d	e	m	n1	n2	p	tb
			昇降行程		昇降行程						昇降行程										
			60m以下	90m以下	30m以下	45m以下	60m以下	80m以下	90m以下	60m以下	80m以下	90m以下									
P-6-2CO-45	1400×850	800	1900×1550	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	780	300	485	870	375	—	250	160	
P-6-2CO-60					3350	3400	3500	—	—												
P-6-2CO-90					3450	3500	3600	—	—												
P-6-2CO-105					3000	3050	3150	—	—												
P-6-2CO-120					3350	3400	3500	—	—												
P-9-2CO-45	1400×1100	800	1900×1800	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	990	375	520	870	450	495	325	275	
P-9-2CO-60					3350	3400	3500	—	—												
P-9-2CO-90					3450	3500	3600	—	—												
P-9-2CO-105					—	—	—	—	—												
P-9-2CO-120					3000	3050	3150	—	—												
P-11-2CO-45	1400×1350	800	1900×2050	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1180	375	595	870	450	495	325	250	
P-11-2CO-60					3350	3400	3500	3600	3600												
P-11-2CO-90					3450	3500	3600	3700	3700												
P-11-2CO-105					—	—	—	—	—												
P-11-2CO-120					3000	3050	3150	—	—												
P-13-2CO-45	1600×1350	900	2150×2150	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1180	375	595	970	550	595	425	275	
P-13-2CO-60					3350	3400	3500	3600	3600												
P-13-2CO-90					3450	3500	3600	3700	3700												
P-13-2CO-105					—	—	—	—	—												
P-13-2CO-120					3000	3050	3150	—	—												
P-15-2CO-45	1600×1500	900	2150×2300	—	3000	3050	3150	—	—	1250	—	—	1280	375	645	970	550	595	425	325	
P-15-2CO-60					3350	3400	3500	3600	3600												
P-15-2CO-90					3450	3500	3600	3700	3700												
P-15-2CO-105					—	—	—	—	—												
P-15-2CO-120					3000	3050	3150	—	—												

- [注] ①昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ②ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③最大ビット寸法は2000mmです。最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ④ビット下部は原則として使用できません。
 ⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
 ⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
 ⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げ含まず）にしてください。また、同コンクリートの強度は21N/mm²（F_{c21}）以上確保ください。
 ⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)				ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)			
	R1	R2	R3	R4	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2
P-6-2CO-45	33	34	65	29	59	56	6.5	4.4	8.4	4.2
P-6-2CO-60					73	71				
P-6-2CO-90					88	88				
P-6-2CO-105					99	100				
P-6-2CO-120					99	99				
P-9-2CO-45	36	37	64	35	68	63	6.7	4.1	8.6	4.4
P-9-2CO-60					84	73				
P-9-2CO-90					90	84				
P-9-2CO-105					102	99				
P-9-2CO-120					128	115				
P-11-2CO-45	44	46	73	39	77	70	6.3	4	8.6	4.4
P-11-2CO-60					95	88				
P-11-2CO-90					108	102				
P-11-2CO-105					110	103				
P-11-2CO-120					108	102				
P-13-2CO-45	47	49	74	44	86	76	7.1	4.4	9.5	4.8
P-13-2CO-60					105	95				
P-13-2CO-90					123	115				
P-13-2CO-105					125	117				
P-13-2CO-120					123	116				
P-15-2CO-45	50	52	78	46	90	78	8.1	5.1	10.5	5.3
P-15-2CO-60					111	98				
P-15-2CO-90					140	131				
P-15-2CO-105					143	134				
P-15-2CO-120					142	131				

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

ファスナー取付寸法表

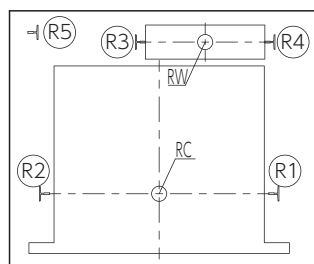
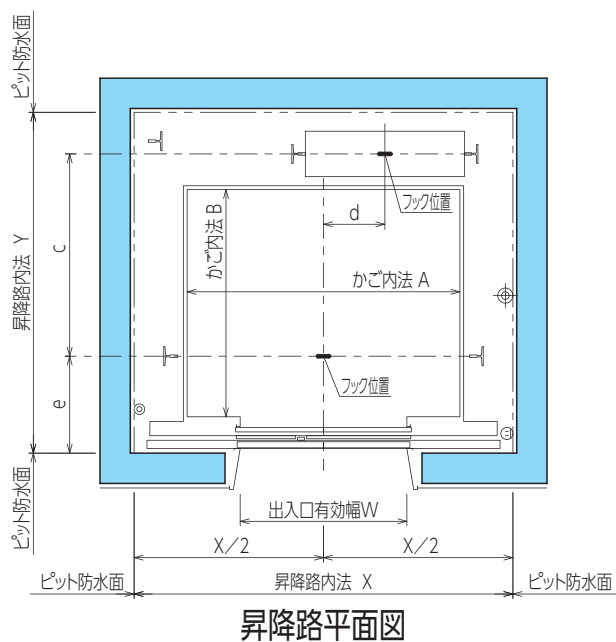
(単位：mm)

型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)			
		昇降行程			
		30m以下	45m以下	60m以下	90m以下
P-6-2CO-45	3700以下	2750~2900	2800~2950	2900~3050	—
P-6-2CO-60		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-6-2CO-90		3200~3350	3250~3400	3350~3500	
P-6-2CO-105		2750~2900	2800~2950	2900~3050	
P-6-2CO-120		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-9-2CO-45	3500以下	2750~2900	2800~2950	2900~3050	—
P-9-2CO-60		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-9-2CO-90		3200~3350	3250~3400	3350~3500	
P-9-2CO-105		2750~2900	2800~2950	2900~3050	
P-9-2CO-120		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-11-2CO-45	3350以下	2750~2900	2800~2950	2900~3050	—
P-11-2CO-60		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-11-2CO-90		3200~3350	3250~3400	3350~3500	
P-11-2CO-105		2750~2900	2800~2950	2900~3050	
P-11-2CO-120		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-13-2CO-45	3250以下	2750~2900	2800~2950	2900~3050	—
P-13-2CO-60		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-13-2CO-90		3200~3350	3250~3400	3350~3500	
P-13-2CO-105		2750~2900	2800~2950	2900~3050	
P-13-2CO-120		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-15-2CO-45	3250以下	2750~2900	2800~2950	2900~3050	—
P-15-2CO-60		3100~3250	3150~3300	3250~3400	
P-15-2CO-90		3200~3350	3250~3400	3350~3500	
P-15-2CO-105		2750~2900	2800~2950	2900~3050	
P-15-2CO-120		3100~3250	3150~3300	3250~3400	

- [注] ①ファスナー取付が本要領を満足しない場合はレール支持用柱が必要になります。
 ②レール支持用柱のサイズは、エレベータの仕様や設置条件により異なりますので当社にご相談ください。
 ③設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

P 乗用

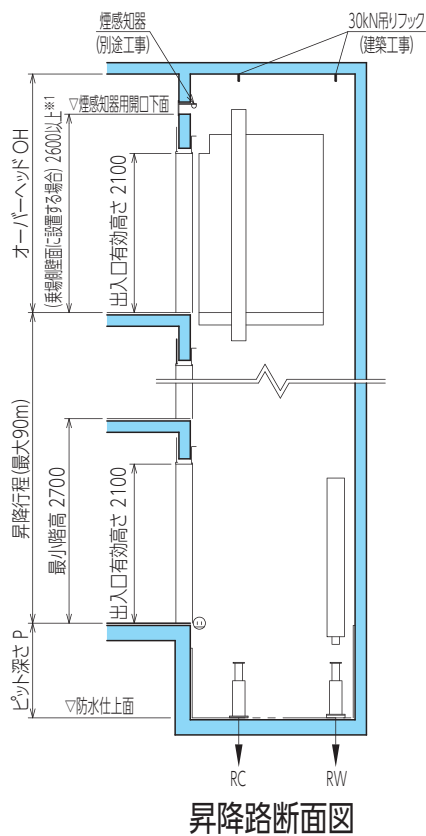
1-5 昇降路がRC造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉形式：2枚両引きの場合】



レールに作用する荷重値

Py	Px	Py
かご	PC1	PC2
おもり	PW1	PW2
柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下とさせていただきます。



電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL±200mm 引出し電線長さ: 4500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+4500mm	(別途工事)
電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+3500mm	(電気工事)
点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。
1. 幕板付きの場合
2. 乗場側以外の壁面に設置の場合

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥					ビット深さ P			c	d	e
				昇降行程					昇降行程					
				30m以下	45m以下	60m以下	80m以下	90m以下	60m以下	80m以下	90m以下			
P-17S-2C0-45	1800×1500	1100	2400×2190	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1325	405	640
P-17S-2C0-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750			
P-17S-2C0-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900			
P-17S-2C0-105				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-17S-2C0-120				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-20S-2C0-45	1800×1700	1100	2400×2390	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1525	405	640
P-20S-2C0-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750			
P-20S-2C0-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900			
P-20S-2C0-105				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-20S-2C0-120				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-24S-2C0-45	2000×1750	1100	2560×2440	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1560	405	655
P-24S-2C0-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750			
P-24S-2C0-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900			
P-24S-2C0-105				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-24S-2C0-120				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-26S-2C0-45	1800×2000	1100	2400×2690	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1685	405	780
P-26S-2C0-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750			
P-26S-2C0-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900			
P-26S-2C0-105				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			
P-26S-2C0-120				3500	3550	3650	3650	3750	1400	1650	1750			

- [注] ①昇降路内法はビット防水仕上後の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
③最大ビット寸法は2000mmです。
最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
④ビット下部は原則として使用できません。
⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
- ⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑩昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

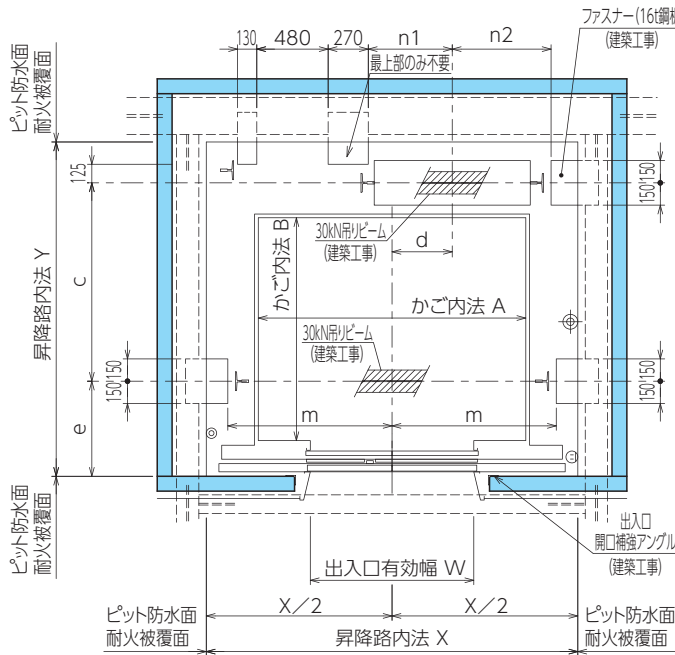
荷重表

(単位：kN)

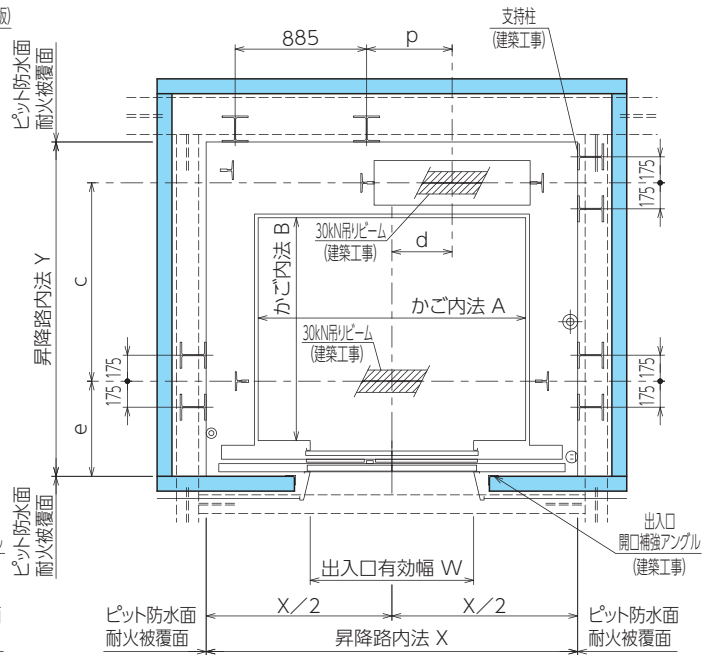
型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-17S-2C0-45	58	63	72	61	37	116	103	8.6	4.8	12.6	6.3	3.6	1.8
P-17S-2C0-60						143	131						
P-17S-2C0-90						151	139						
P-17S-2C0-105						152	140						
P-17S-2C0-120						154	141						
P-20S-2C0-45	65	70	80	66	38	133	118	10.1	6.0	14.4	7.3	3.6	1.8
P-20S-2C0-60						164	149						
P-20S-2C0-90						178	163						
P-20S-2C0-105						180	166						
P-20S-2C0-120						182	168						
P-24S-2C0-45	68	74	82	70	38	150	131	11.0	6.7	15.5	7.8	3.6	1.8
P-24S-2C0-60						184	165						
P-24S-2C0-90						200	181						
P-24S-2C0-105						202	183						
P-24S-2C0-120						203	184						
P-26S-2C0-45	69	75	83	69	39	152	132	11.0	6.7	15.6	7.8	3.6	1.8
P-26S-2C0-60						187	166						
P-26S-2C0-90						204	183						
P-26S-2C0-105						206	185						
P-26S-2C0-120						206	186						

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

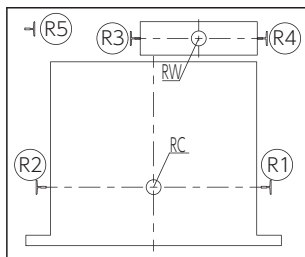
1-6 昇降路がS造の場合の寸法例 (積載1000kg超) 【ドア開閉形式：2枚両引きの場合】



昇降路平面図
(ファスナーの場合)



昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)

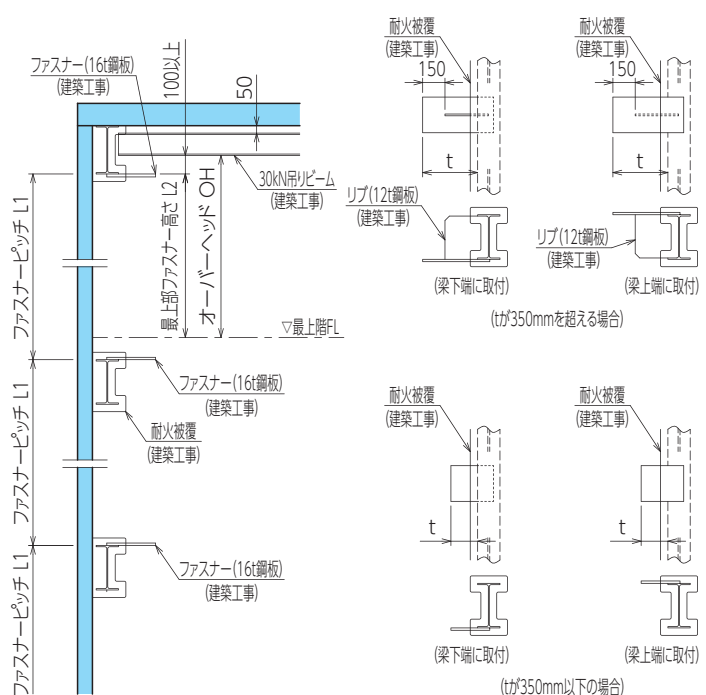


ピット荷重分布図

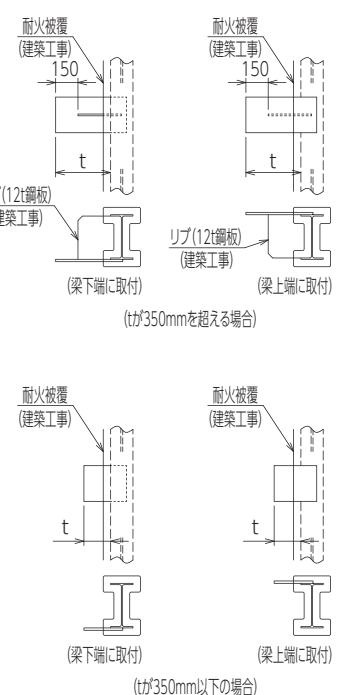
レールに作用する荷重値

	Px	Py
かご	PC1	PC2
おもり	PW1	PW2
柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



ファスナー取付要領図



ファスナー取付詳細図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引き込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕	電源引き込み位置 引き込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
Ⓒ	点検用コンセント100V 引き込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引き込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

P
乗
用

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥					ビット深さ P			c	d	e	m	n1	n2	p
				昇降行程					昇降行程									
				30m以下	45m以下	60m以下	80m以下	90m以下	60m以下	80m以下	90m以下							
P-17S-2CO-45	1800×1500	1100	2450×2240	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1325	405	640	1105	565	665	575
P-17S-2CO-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750							
P-17S-2CO-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900							
P-17S-2CO-105									1400	1650	1750							
P-17S-2CO-120																		
P-20S-2CO-45	1800×1700	1100	2450×2440	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1525	405	640	1105	565	665	575
P-20S-2CO-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750							
P-20S-2CO-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900							
P-20S-2CO-105									1400	1650	1750							
P-20S-2CO-120																		
P-24S-2CO-45	2000×1750	1100	2610×2490	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1560	405	655	1205	665	765	675
P-24S-2CO-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750							
P-24S-2CO-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900							
P-24S-2CO-105									1400	1650	1750							
P-24S-2CO-120																		
P-26S-2CO-45	1800×2000	1100	2450×2740	3300	3350	3450	—	—	1250	—	—	1685	405	780	1105	565	665	575
P-26S-2CO-60				3400	3450	3550	3575	3650	1400	1650	1750							
P-26S-2CO-90				3500	3550	3650	3650	3750	1550	1800	1900							
P-26S-2CO-105									1400	1650	1750							
P-26S-2CO-120																		

- [注] ①昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ②ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③最大ビット寸法は2000mmです。最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ④ビット下部は原則として使用できません。
 ⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
 ⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。

- ⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要となります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-17S-2CO-45	58	63	72	61	37	116	103	8.6	4.8	12.6	6.3	3.6	1.8
P-17S-2CO-60						143	131						
P-17S-2CO-90						151	139						
P-17S-2CO-105						152	140						
P-17S-2CO-120						154	141						
P-20S-2CO-45	65	70	80	66	38	133	118	10.1	6.0	14.4	7.3	3.6	1.8
P-20S-2CO-60						164	149						
P-20S-2CO-90						178	163						
P-20S-2CO-105						180	166						
P-20S-2CO-120						182	168						
P-24S-2CO-45	68	74	82	70	38	150	131	11.0	6.7	15.5	7.8	3.6	1.8
P-24S-2CO-60						184	165						
P-24S-2CO-90						200	181						
P-24S-2CO-105						202	183						
P-24S-2CO-120						203	184						
P-26S-2CO-45	69	75	83	69	39	152	132	11.0	6.7	15.6	7.8	3.6	1.8
P-26S-2CO-60						187	166						
P-26S-2CO-90						204	183						
P-26S-2CO-105						206	185						
P-26S-2CO-120						206	186						

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

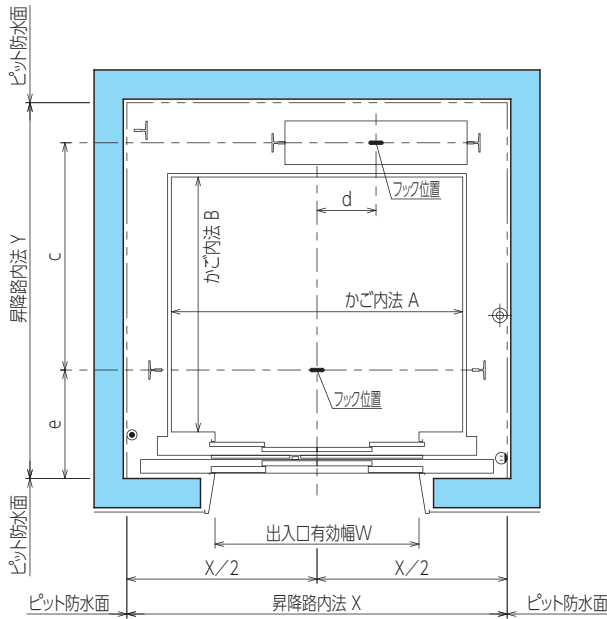
ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

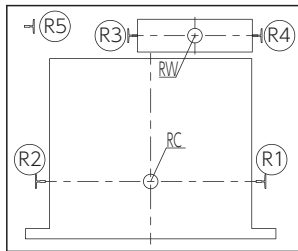
型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)			
		昇降行程			
		30m以下	45m以下	60m以下	90m以下
P-17S-2CO-45	3950以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175	—
P-17S-2CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275	3090~3300
P-17S-2CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375	3165~3375
P-17S-2CO-105					
P-17S-2CO-120					
P-20S-2CO-45	3950以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175	—
P-20S-2CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275	3090~3300
P-20S-2CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375	3165~3375
P-20S-2CO-105					
P-20S-2CO-120					
P-24S-2CO-45	3950以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175	—
P-24S-2CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275	3090~3300
P-24S-2CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375	3165~3375
P-24S-2CO-105					
P-24S-2CO-120					
P-26S-2CO-45	3850以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175	—
P-26S-2CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275	3090~3300
P-26S-2CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375	3165~3375
P-26S-2CO-105					
P-26S-2CO-120					

- [注] ①ファスナー取付が本要領を満足しない場合はレール支持用柱が必要になります。
 ②レール支持用柱のサイズは、エレベータの仕様や設置条件により異なりますので当社にご相談ください。
 ③設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

1-7 昇降路がRC造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉方式：4枚両引きの場合】



昇降路平面図

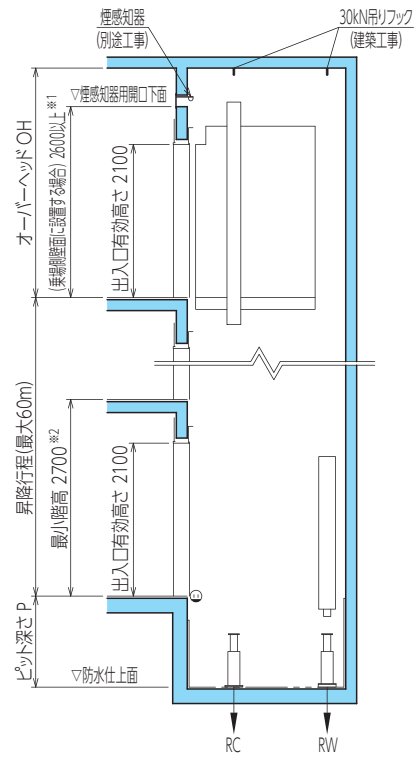


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	かご	PC1	PC2
	おもり	PW1	PW2
	柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



昇降路断面図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
Ⓛ	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。

1. 幕板付きの場合
2. 遮煙工レベータ乗場ドアありの場合
3. 乗場側以外の壁面に設置の場合

※2. 遮煙工レベータ乗場ドアの場合は、最小階高=2825となります。

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥			ビット深さ P	c	d	e
				昇降行程			昇降行程			
				30m以下	45m以下	60m以下	60m以下			
P-24S-4CO-45	2000×1750	1400	2560×2510	3300	3350	3450	1250	1560	405	725
P-24S-4CO-60				3400	3450	3550	1400			
P-24S-4CO-90				3500	3550	3650	1550			
P-24S-4CO-120							1400			
P-24W-4CO-45	2150×1600	1400	2710×2360	3300	3350	3450	1250	1425	330	710
P-24W-4CO-60				3400	3450	3550	1400			
P-24W-4CO-90				3500	3550	3650	1550			
P-24W-4CO-120							1400			
P-30S-4CO-45	2000×2050	1400	2560×2810	3300	3350	3450	1250	1710	405	875
P-30S-4CO-60				3400	3450	3550	1400			
P-30S-4CO-90				3500	3550	3650	1550			
P-30S-4CO-120							1400			
P-30W-4CO-45	2350×1750	1800	3000×2510	3300	3350	3450	1250	1560	330	725
P-30W-4CO-60				3400	3450	3550	1400			
P-30W-4CO-90				3500	3550	3650	1550			
P-30W-4CO-120							1400			
P-38S-4CO-45	2350×2100	1800	3105×2885	3300	3350	3450	1250	1735	330	900
P-38S-4CO-60				3400	3450	3550	1400			
P-38S-4CO-90				3500	3550	3650	1550			
P-38S-4CO-120							1400			

- [注] ①昇降路内法はビット防水仕上の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
③最大ビット寸法は2000mmです。
最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
④ビット下部は原則として使用できません。
⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
- ⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21 N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑩昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

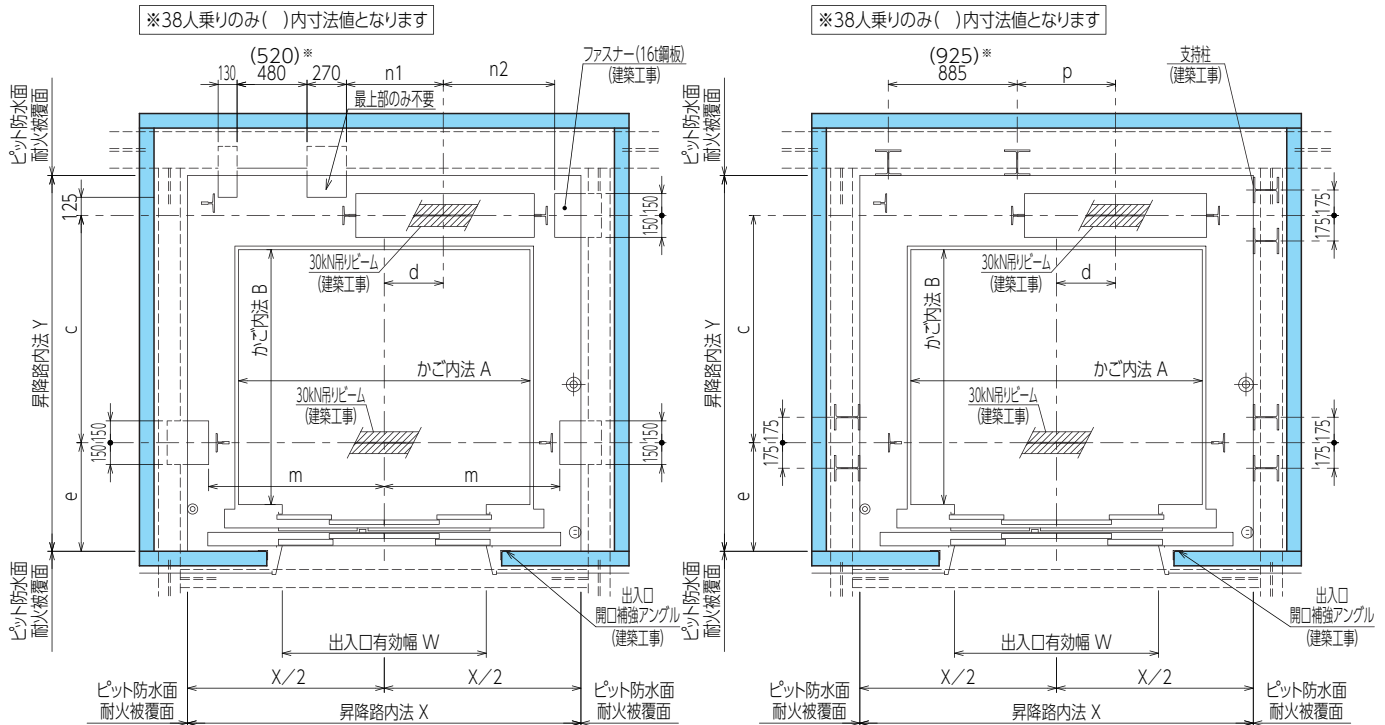
荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-24S-4CO-45	57	62	67	58	29	149	130	10.2	6.3	14.7	7.4	3.6	1.8
P-24S-4CO-60						183	164						
P-24S-4CO-90						194	174						
P-24S-4CO-105						196	176						
P-24S-4CO-120						196	177						
P-24W-4CO-45	55	61	65	57	30	142	122	9.8	5.8	14.1	7.1	3.6	1.8
P-24W-4CO-60						176	155						
P-24W-4CO-90						184	163						
P-24W-4CO-105						186	165						
P-24W-4CO-120						188	167						
P-30S-4CO-45	62	68	71	61	30	170	144	11.3	7.0	16.1	8.1	3.6	1.8
P-30S-4CO-60						209	182						
P-30S-4CO-90						220	193						
P-30S-4CO-105						222	195						
P-30S-4CO-120						222	195						
P-30W-4CO-45	63	69	72	65	30	172	147	11.4	7.1	16.3	8.2	3.6	1.8
P-30W-4CO-60						213	186						
P-30W-4CO-90						224	197						
P-30W-4CO-105						226	199						
P-30W-4CO-120						231	204						
P-38S-4CO-45	69	75	75	67	31	205	162	12.6	7.6	18.0	9.1	3.6	1.8
P-38S-4CO-60						254	205						
P-38S-4CO-90						267	216						
P-38S-4CO-105						269	218						
P-38S-4CO-120						270	216						

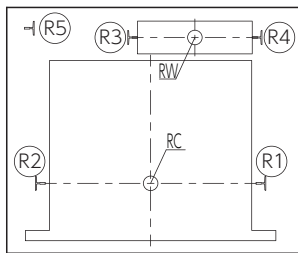
- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

1-8 昇降路がS造の場合の寸法例 (積載1000kg超) 【ドア開閉方式：4枚両引きの場合】



昇降路平面図
(ファスナーの場合)

昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)

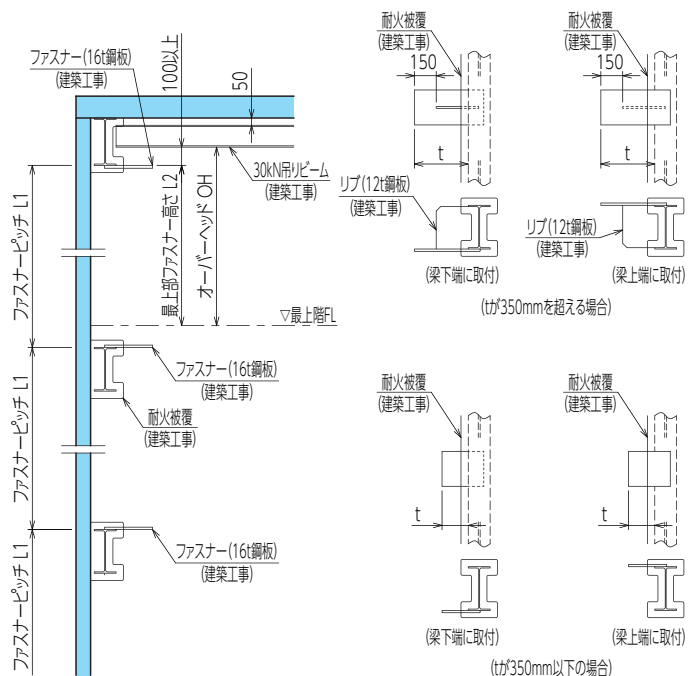


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

	Px	Py
かご	PC1	PC2
おもり	PW1	PW2
柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



ファスナー取付要領図

ファスナー取付詳細図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
⊙	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位: mm)

P
乗
用

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥			ビット深さ P	c	d	e	m	n1	n2	P
				昇降行程										
				30m以下	45m以下	60m以下								
P-24S-4CO-45	2000×1750	1400	2610×2560	3300	3350	3450	1250	1560	405	730	1205	665	765	675
P-24S-4CO-60				3400	3450	3550	1400							
P-24S-4CO-90				3500	3550	3650	1550							
P-24S-4CO-105							1400							
P-24S-4CO-120														
P-24W-4CO-45	2150×1600	1400	2760×2410	3300	3350	3450	1250	1425	330	715	1280	665	765	675
P-24W-4CO-60				3400	3450	3550	1400							
P-24W-4CO-90				3500	3550	3650	1550							
P-24W-4CO-105							1400							
P-24W-4CO-120														
P-30S-4CO-45	2000×2050	1400	2610×2860	3300	3350	3450	1250	1710	405	880	1205	665	765	675
P-30S-4CO-60				3400	3450	3550	1400							
P-30S-4CO-90				3500	3550	3650	1550							
P-30S-4CO-105							1400							
P-30S-4CO-120														
P-30W-4CO-45	2350×1750	1800	3050×2560	3300	3350	3450	1250	1560	330	730	1380	765	865	775
P-30W-4CO-60				3400	3450	3550	1400							
P-30W-4CO-90				3500	3550	3650	1550							
P-30W-4CO-105							1400							
P-30W-4CO-120														
P-38S-4CO-45	2350×2100	1800	3155×2935	3300	3350	3450	1250	1735	330	965	1380	765	865	775
P-38S-4CO-60				3400	3450	3550	1400							
P-38S-4CO-90				3500	3550	3650	1550							
P-38S-4CO-105							1400							
P-38S-4CO-120														

- 【注】①昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ②ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③最大ビット寸法は2000mmです。最大ビット寸法を超える時は埋戻ししてください。（建築工事）
 ④ビット下部は原則として使用できません。
 ⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14を使用の場合は、当社にご相談ください。
 ⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
 ⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑧昇降路のコンクリート総厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21 N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。

荷重表

(単位: kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部縦衝器にかかる荷重 (短期荷重)			レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2	
P-24S-4CO-45	57	62	67	58	29	149	130	10.2	6.3	14.7	7.4	3.6	1.8	
P-24S-4CO-60						183	164							
P-24S-4CO-90						194	174							
P-24S-4CO-105						196	176							
P-24S-4CO-120						196	177							
P-24W-4CO-45	55	61	65	57	30	142	122	9.8	5.8	14.1	7.1	3.6	1.8	
P-24W-4CO-60						176	155							
P-24W-4CO-90						184	163							
P-24W-4CO-105						186	165							
P-24W-4CO-120						188	167							
P-30S-4CO-45	62	68	71	61	30	170	144	11.3	7.0	16.1	8.1	3.6	1.8	
P-30S-4CO-60						209	182							
P-30S-4CO-90						220	193							
P-30S-4CO-105						222	195							
P-30S-4CO-120						222	195							
P-30W-4CO-45	63	69	72	65	30	172	147	11.4	7.1	16.3	8.2	3.6	1.8	
P-30W-4CO-60						213	186							
P-30W-4CO-90						224	197							
P-30W-4CO-105						226	199							
P-30W-4CO-120						231	204							
P-38S-4CO-45	69	75	75	67	31	205	162	12.6	7.6	18.0	9.1	3.6	1.8	
P-38S-4CO-60						254	205							
P-38S-4CO-90						267	216							
P-38S-4CO-105						269	218							
P-38S-4CO-120						270	216							

- 【注】①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

ファスナー取付寸法表

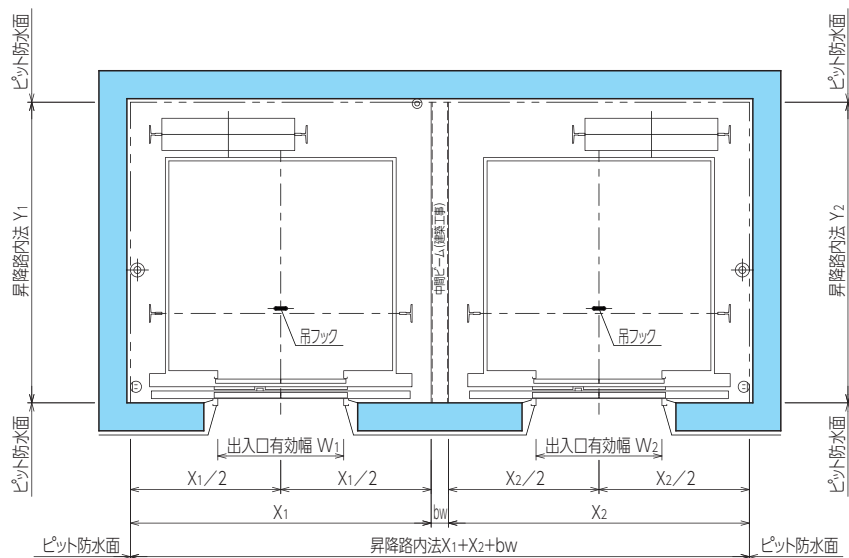
(単位: mm)

型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)		
		昇降行程		
		30m以下	45m以下	60m以下
P-24S-4CO-45	3950以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175
P-24S-4CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275
P-24S-4CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375
P-24S-4CO-105				
P-24S-4CO-120				
P-24W-4CO-45	3950以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175
P-24W-4CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275
P-24W-4CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375
P-24W-4CO-105				
P-24W-4CO-120				
P-30S-4CO-45	3700以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175
P-30S-4CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275
P-30S-4CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375
P-30S-4CO-105				
P-30S-4CO-120				
P-30W-4CO-45	3700以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175
P-30W-4CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275
P-30W-4CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375
P-30W-4CO-105				
P-30W-4CO-120				
P-38S-4CO-45	3600以下	2815~3025	2865~3075	2965~3175
P-38S-4CO-60		2915~3125	2965~3175	3065~3275
P-38S-4CO-90		3015~3225	3065~3275	3165~3375
P-38S-4CO-105				
P-38S-4CO-120				

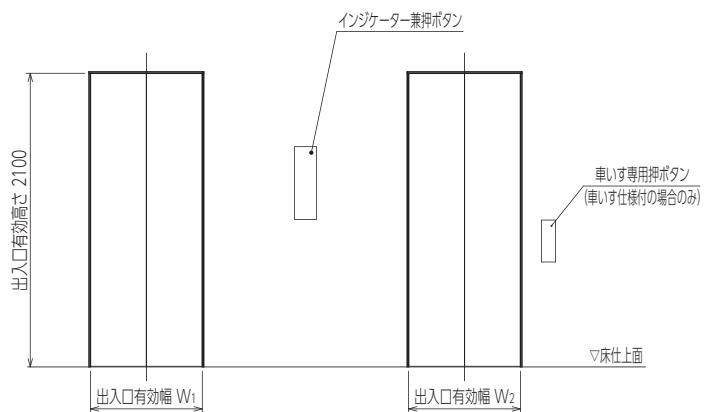
- 【注】①ファスナー取付が本要領を満足しない場合はレール支持柱が必要になります。
 ②設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

1-9 2台並列設置の場合の配置例

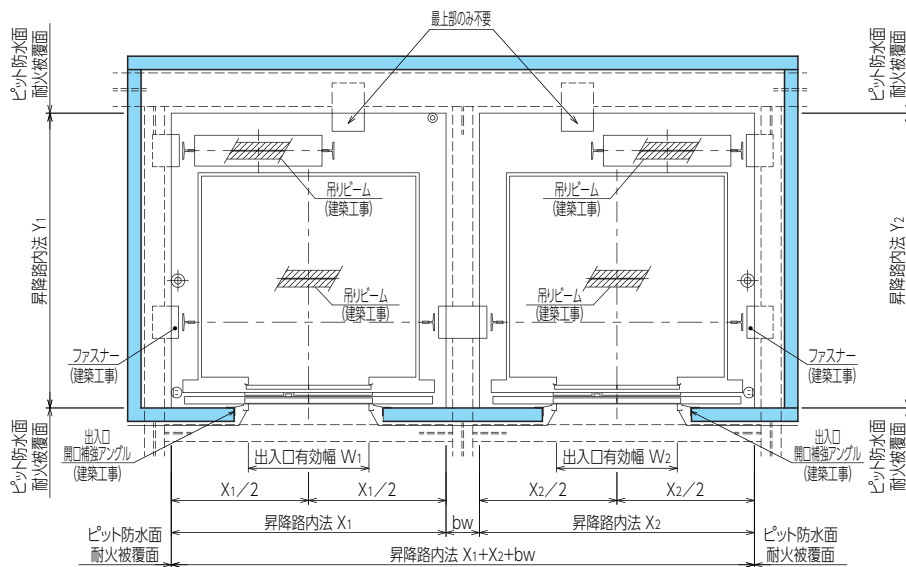
※X, Y寸法値についてはP乗用エレベータの各機種寸法例のページを参照願います。



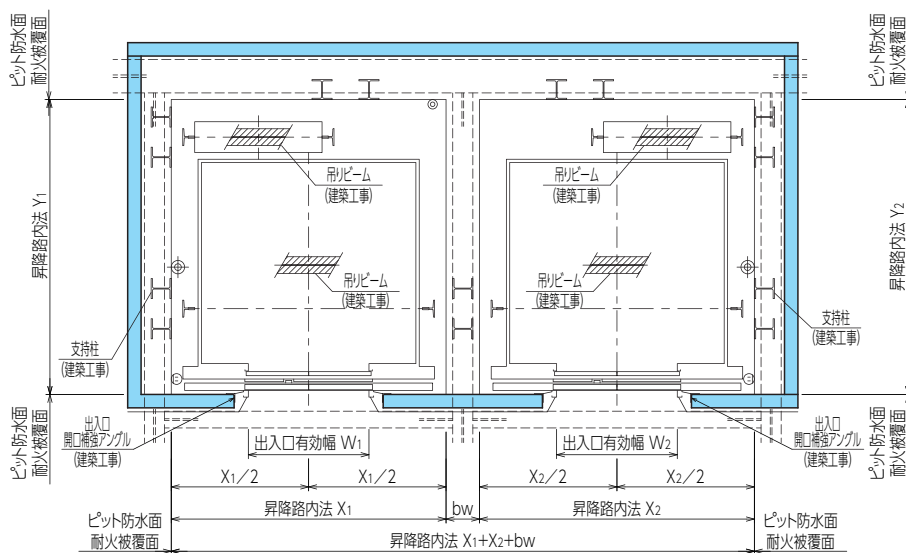
昇降路平面図
(RCの場合)



出入口正面図



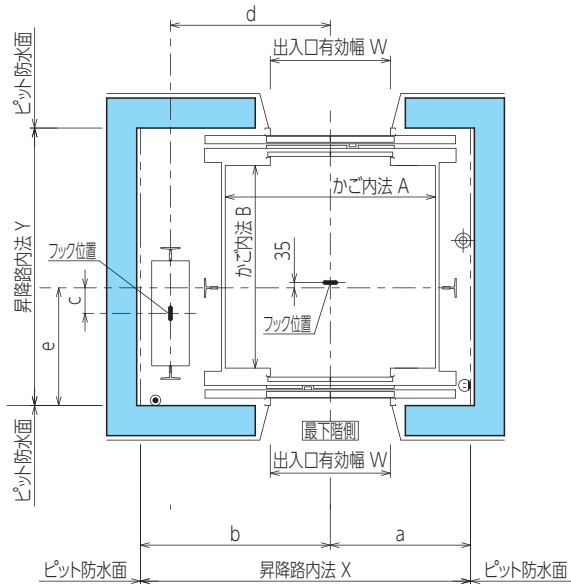
昇降路平面図
(ファスナーの場合)



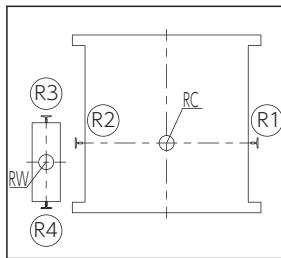
昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)

Ⅱ-2 計画編 (二方向出入口)

2-1 昇降路がRC造の場合の寸法例 (積載1000kg以下)



昇降路平面図

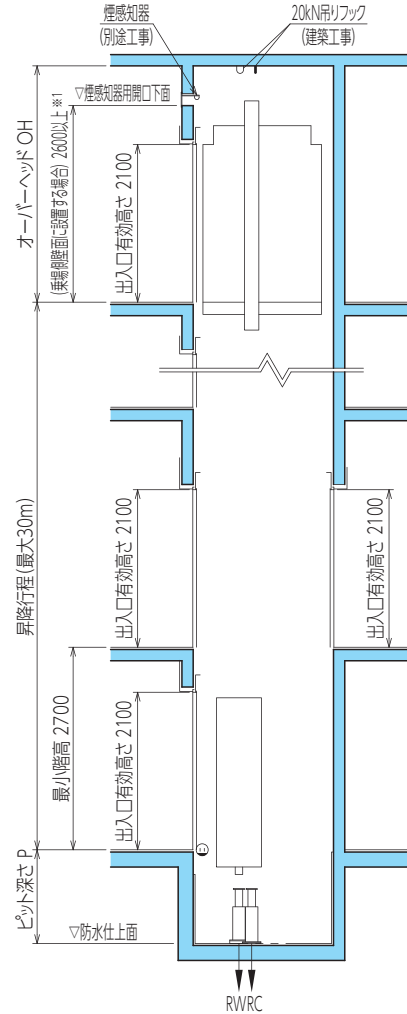


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Px	Py	Py
		かご	PC1
	おもり	PW1	PW2

本荷重による建築部材のたわみは 5mm以下としてください。



昇降路断面図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引込み高さ: 最下階FL±200mm 引出し電線長さ: 5500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+5500mm	(別途工事)
⊕	電源引込み位置 引込み高さ: 最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引込み位置 引込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+3500mm	(電気工事)
Ⓛ	点検用コンセント100V 引込み高さ: 最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ: 最下階FL±200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。

1. 幕板付きの場合
2. 乗場側以外の壁面に設置の場合

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ビット深さ P 注②		a	b	c	d	e
				昇降行程 30m以下		標準	特殊					
P-11-2CO-45	1400×1350	800	2200×1850	3000		1250	1600	925	1275	170	1065	785
P-11-2CO-60				3000								
P-11-2CO-90				3350								
P-11-2CO-105				3450								
P-11-2CO-120				3450								
P-13-2CO-45	1600×1350	900	2450×1850	3000		1250	1600	1050	1400	170	1165	785
P-13-2CO-60				3000								
P-13-2CO-90				3350								
P-13-2CO-105				3450								
P-13-2CO-120				3450								
P-15-2CO-45	1600×1500	900	2450×2000	3000		1250	1600	1050	1400	195	1165	835
P-15-2CO-60				3000								
P-15-2CO-90				3350								
P-15-2CO-105				3450								
P-15-2CO-120				3450								

- [注] ①昇降路内法はビット防水仕上後の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②以下の条件の時、ビット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び開閉機器点検口を設けられない場合
③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
④最大ビット寸法は2000mmです。
最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
⑤ビット下部は原則として使用できません。
⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

- ⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり 等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)				ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)			
	R1	R2	R3	R4	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2
P-11-2CO-45	34	41	44	17	82	75	7.1	5.4	8.2	4.2
P-11-2CO-60					101	94				
P-11-2CO-90					110	102				
P-11-2CO-105					115	109				
P-11-2CO-120					114	108				
P-13-2CO-45	36	44	47	17	91	81	7.5	5.8	8.8	4.6
P-13-2CO-60					112	102				
P-13-2CO-90					121	112				
P-13-2CO-105					126	118				
P-13-2CO-120					125	117				
P-15-2CO-45	39	45	52	24	99	89	8.1	6.0	9.5	5.0
P-15-2CO-60					122	112				
P-15-2CO-90					125	114				
P-15-2CO-105					131	119				
P-15-2CO-120					139	129				

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ビット深さ P 注②		a	b	c	d	e	m1	m2	n	p	tb1	tb2
				昇降行程 30m以下	標準	特殊												
P-11-2CO-45	1400×1350	800	2250×1850			1250	1600	950	1300	170	1065	785	1155	870	390	470	360	640
P-11-2CO-60																		
P-11-2CO-90																		
P-11-2CO-105																		
P-11-2CO-120																		
P-13-2CO-45	1600×1350	900	2450×1850			1250	1600	1050	1400	170	1165	785	1255	970	390	470	360	640
P-13-2CO-60																		
P-13-2CO-90																		
P-13-2CO-105																		
P-13-2CO-120																		
P-15-2CO-45	1600×1500	900	2450×2000			1250	1600	1050	1400	195	1165	835	1255	970	415	495	335	665
P-15-2CO-60																		
P-15-2CO-90																		
P-15-2CO-105																		
P-15-2CO-120																		

[注] ①ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ②以下の条件の時、ビット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
 ・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び
 開閉機器点検口を設けられない場合
 ③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ④最大ビット寸法は2000mmです。
 最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ⑤ビット下部は原則として使用できません。
 ⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、
 別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
 ⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や
 特に高さのある機器をかご上に設置する場合は
 更にオーバーヘッド寸法が必要となります。
 ⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、
 昇降路内法が大きくなることがあります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)				ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)				レールに作用する荷重値 (短期荷重)			
	R1	R2	R3	R4	RC (かご側)		RW (おもり側)		PC1	PC2	PW1	PW2
P-11-2CO-45	34	41	44	17	82		75		7.1	5.4	8.2	4.2
P-11-2CO-60					101		94					
P-11-2CO-90					110		102					
P-11-2CO-105					115		109					
P-11-2CO-120					114		108					
P-13-2CO-45	36	44	47	17	91		81		7.5	5.8	8.8	4.6
P-13-2CO-60					112		102					
P-13-2CO-90					121		112					
P-13-2CO-105					126		118					
P-13-2CO-120					125		117					
P-15-2CO-45	39	45	52	24	99		89		8.1	6.0	9.5	5.0
P-15-2CO-60					122		112					
P-15-2CO-90					125		114					
P-15-2CO-105					131		119					
P-15-2CO-120					139		129					

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

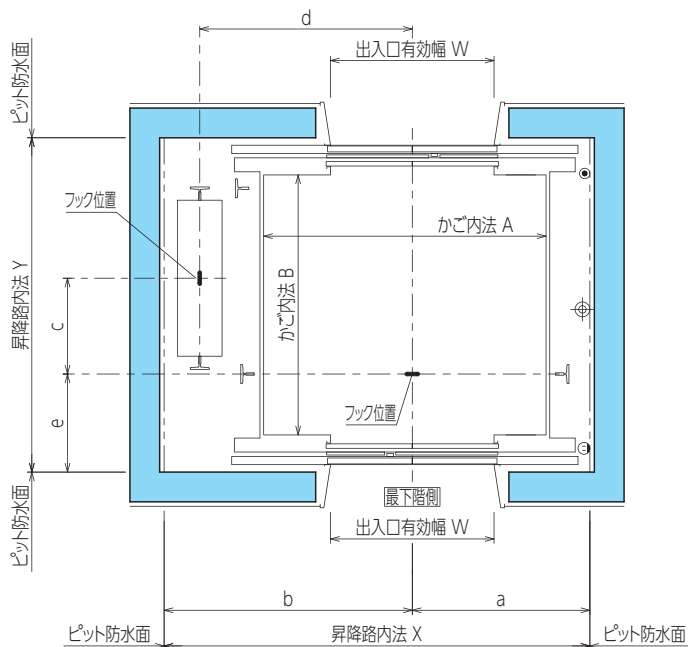
ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

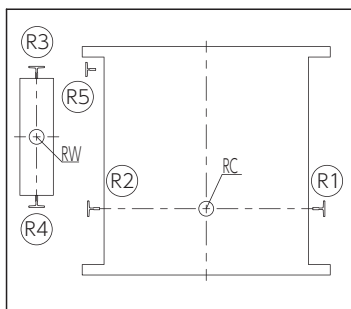
型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)	
		昇降行程 30m以下	
P-11-2CO-45	3350以下	2750～2900	
P-11-2CO-60		3100～3250	
P-11-2CO-90		3200～3350	
P-11-2CO-105			
P-11-2CO-120			
P-13-2CO-45	3250以下	2750～2900	
P-13-2CO-60		3100～3250	
P-13-2CO-90		3200～3350	
P-13-2CO-105			
P-13-2CO-120			
P-15-2CO-45	3250以下	2750～2900	
P-15-2CO-60		3100～3250	
P-15-2CO-90		3200～3350	
P-15-2CO-105			
P-15-2CO-120			

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

2-3 昇降路がRC造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉方式：2枚両引きの場合】



昇降路平面図

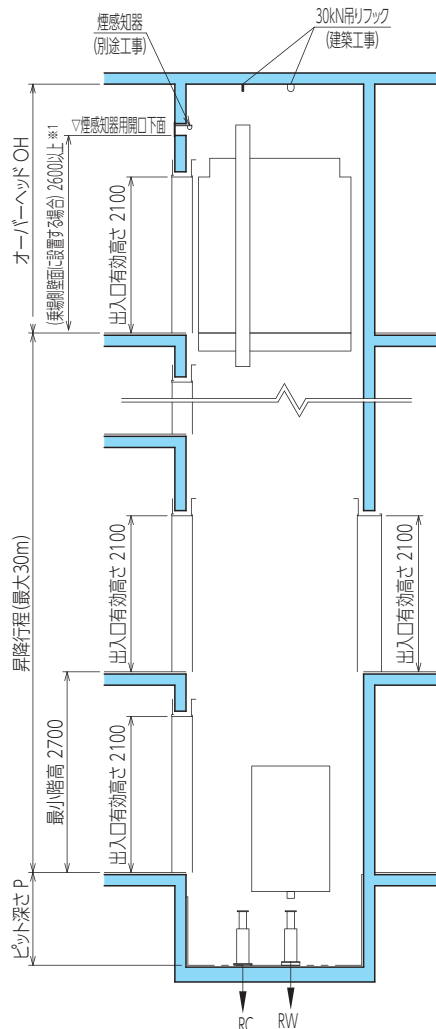


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Px	Py	Py
		かご	PC1
おもり	PW1	PW2	
柱	PH1	PH2	

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



昇降路断面図

電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎ NTTモジュラージャック 引込み高さ: 最下階FL±200mm 引出し電線長さ: 5500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+5500mm	(別途工事)
⊕ 電源引込み位置 引込み高さ: 最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引込み位置 引込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+3500mm	(電気工事)
⊕ 点検用コンセント100V 引込み高さ: 最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ: 最下階FL±200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。
 1. 幕板付きの場合
 2. 乗場側以外の壁面に設置の場合

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ピット深さ P 注②		a	b	c	d	e
				昇降行程		標準	特殊					
				30m以下								
P-24S-2CO-45	2000×1750	1100	3100×2210	3350		1250	1650	1280	1820	645	1630	640
P-24S-2CO-60				3450		1400	1800					
P-24S-2CO-90				3550		1550	1950					
P-24S-2CO-120						1400	1800					
P-26S-2CO-45	1800×2000	1100	2950×2460	3350		1250	1650	1200	1750	445	1555	855
P-26S-2CO-60				3450		1400	1800					
P-26S-2CO-90				3550		1550	1950					
P-26S-2CO-120						1400	1800					

[注] ①昇降路内法はピット防水仕上の有効寸法です。
また、ピット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②以下の条件の時、ピット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び
開閉機器点検口を設けられない場合
③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
④最大ピット寸法は2000mmです。
最大ピット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
⑤ピット下部は原則として使用できません。
⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

⑦クーラーを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や
特に高さのある機器をかご上に設置する場合は
更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、
昇降路内法が大きくなる場合があります。

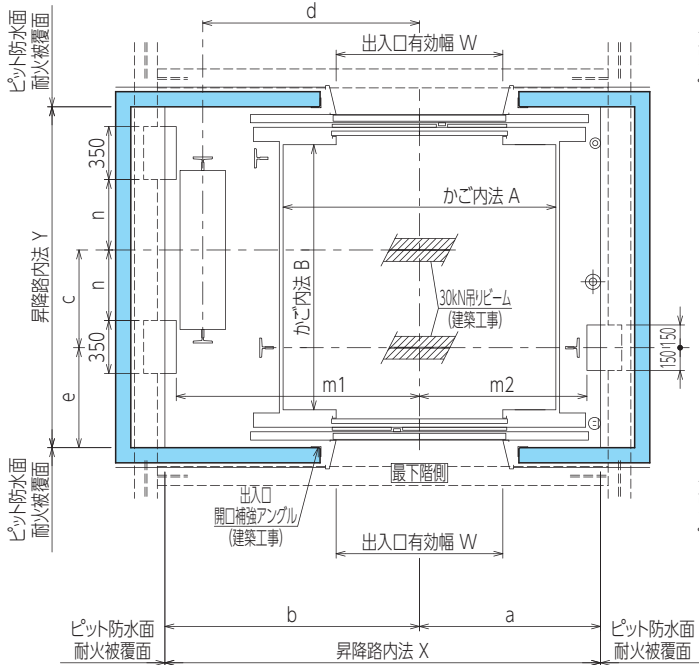
荷重表

(単位：kN)

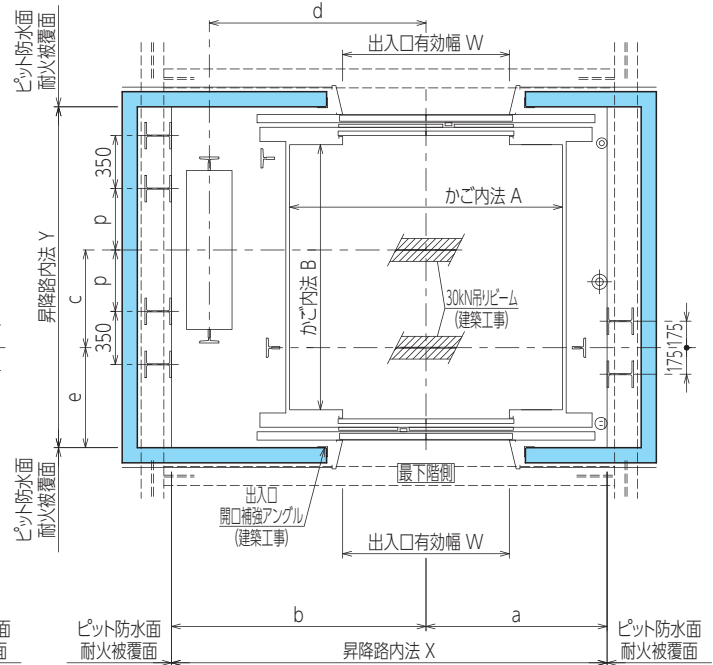
型式	ピット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ピット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-24S-2CO-45	57	48	49	49	31	156	140	12.8	9.7	12.9	6.8	1.8	1.8
P-24S-2CO-60						193	177						
P-24S-2CO-90						199	183						
P-24S-2CO-105						204	187						
P-24S-2CO-120						204	187						
P-26S-2CO-45	53	46	44	44	30	154	135	11.3	8.2	11.6	6.0	1.8	1.8
P-26S-2CO-60						190	171						
P-26S-2CO-90						196	176						
P-26S-2CO-105						201	181						
P-26S-2CO-120						201	181						

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

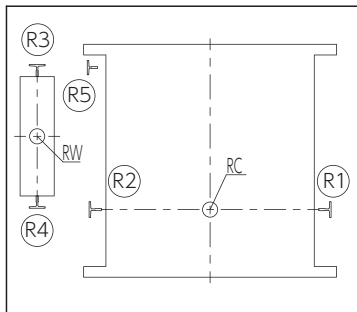
2-4 昇降路がS造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉方式：2枚両引きの場合】



昇降路平面図
(ファスナーの場合)



昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)

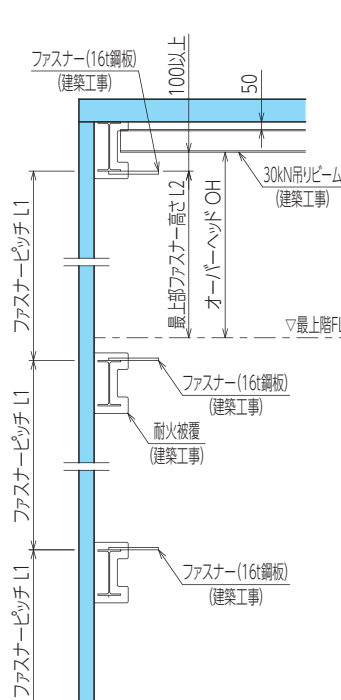


ピット荷重分布図

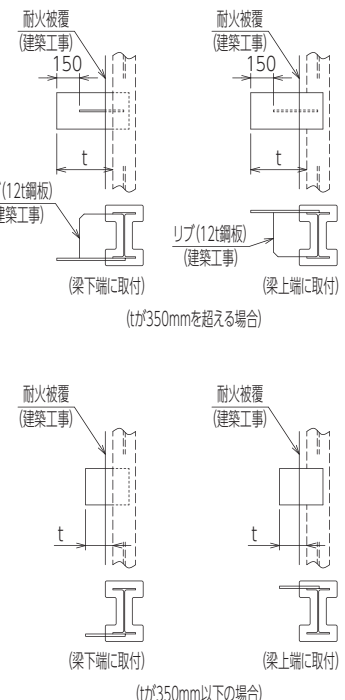
レールに作用する荷重値

Py	Px	Py
かご	PC1	PC2
おもり	PW1	PW2
柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



ファスナー取付要領図



ファスナー取付詳細図

電源等を床面付近から引き込み場合	電源等を天井裏から引き込み場合	
◎ NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL±200mm 引出し電線長さ: 5500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+5500mm	(別途工事)
⊕ 電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+3500mm	(電気工事)
⊙ 点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ビット深さ P 注②		a	b	c	d	e	m1	m2	n	p				
				昇降行程 30m以下		標準	特殊													
P-24S-2CO-45	2000×1750	1100	3225×2340	3350	1250	1650	1295	1930	645	1630	645	1805	1205	465	405					
P-24S-2CO-60																	1400	1800		
P-24S-2CO-90																			1550	1950
P-24S-2CO-120																				
P-26S-2CO-45	1800×2000	1100	3055×2510	3350	1250	1650	1200	1855	445	1555	860	1730	1105	565	505					
P-26S-2CO-60																	1400	1800		
P-26S-2CO-90																			1550	1950
P-26S-2CO-120																				

[注] ①昇降路内法はビット防水仕上後の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②以下の条件の時、ビット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び
開閉機器点検口を設けられない場合
③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
④最大ビット寸法は2000mmです。
最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
⑤ビット下部は原則として使用できません。
⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-24S-2CO-45	57	48	49	49	31	156	140	12.8	9.7	12.9	6.8	1.8	1.8
P-24S-2CO-60						193	177						
P-24S-2CO-90						199	183						
P-24S-2CO-105						204	187						
P-24S-2CO-120						204	187						
P-26S-2CO-45	53	46	44	44	30	154	135	11.3	8.2	11.6	6.0	1.8	1.8
P-26S-2CO-60						190	171						
P-26S-2CO-90						196	176						
P-26S-2CO-105						201	181						
P-26S-2CO-120						201	181						

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

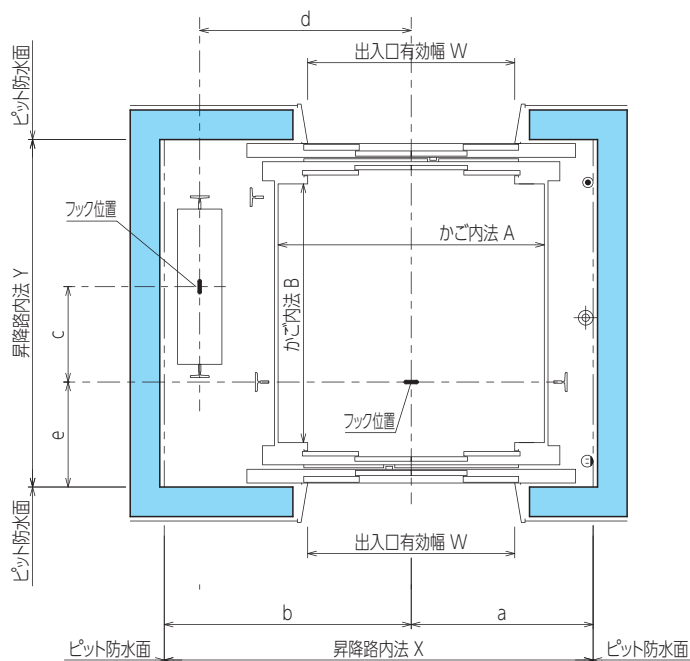
ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

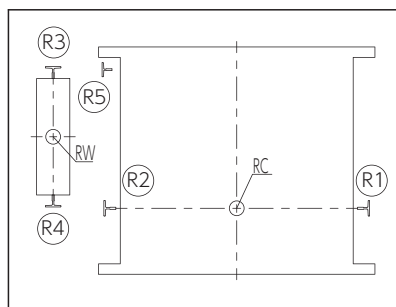
型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)	
		昇降行程 30m以下	
P-24S-2CO-45	3950以下	2815～3025	
P-24S-2CO-60			
P-24S-2CO-90			2915～3125
P-24S-2CO-105			3015～3225
P-24S-2CO-120			
P-26S-2CO-45	3850以下	2815～3025	
P-26S-2CO-60			
P-26S-2CO-90			2915～3125
P-26S-2CO-105			3015～3225
P-26S-2CO-120			

[注] ①ファスナー取付が本要領を満足しない場合はレール支持用柱が必要になります。
②レール支持用柱のサイズは、エレベータの仕様や設置条件により異なりますので当社にご相談ください。
③設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

2-5 昇降路がRC造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉方式：4枚両引きの場合】



昇降路平面図

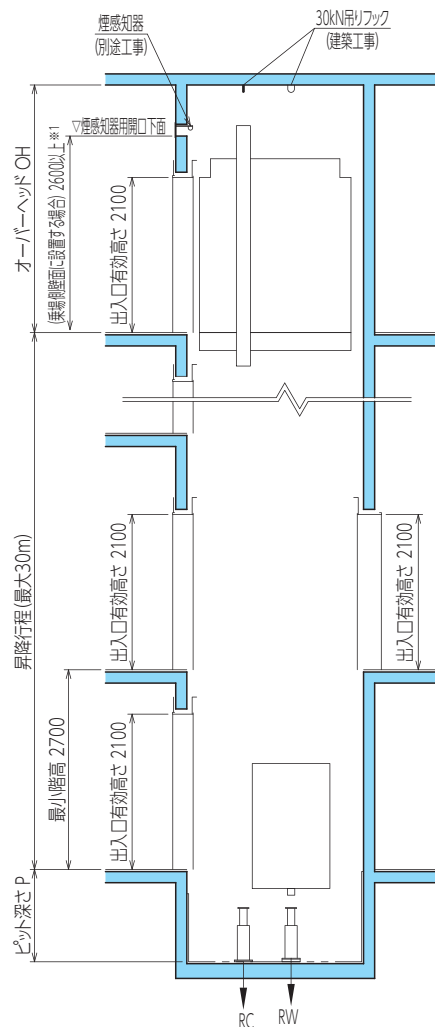


ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Py	Px	Py
	かご	PC1	PC2
	おもり	PW1	PW2
	柱	PH1	PH2

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



昇降路断面図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:5500mm	NTTモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+5500mm	(別途工事)
⊕	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
Ⓛ	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

※1. 下記条件の場合は寸法が変更となりますので、当社にご相談ください。
1. 幕板付きの場合
2. 乗場側以外の壁面に設置の場合

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ビット深さ P 注②		a	b	c	d	e
				昇降行程 30m以下		標準	特殊					
P-24S-4CO-45	2000×1750	1400	3100×2350	3350		1250	1650	1280	1820	645	1630	710
P-24S-4CO-60						1400	1800					
P-24S-4CO-90						1550	1950					
P-24S-4CO-105						1400	1800					
P-24S-4CO-120						1400	1800					
P-30S-4CO-45	2000×2050	1400	3125×2650	3350		1250	1650	1280	1845	445	1655	1010
P-30S-4CO-60						1400	1800					
P-30S-4CO-90						1550	1950					
P-30S-4CO-105						1400	1800					
P-30S-4CO-120						1400	1800					
P-30W-4CO-45	2350×1750	1800	3545×2420	3350		1250	1650	1500	2045	645	1830	745
P-30W-4CO-60						1400	1800					
P-30W-4CO-90						1550	1950					
P-30W-4CO-105						1400	1800					
P-30W-4CO-120						1400	1800					
P-38S-4CO-45	2350×2100	1800	3545×2700	3350		1250	1650	1495	2050	445	1860	980
P-38S-4CO-60						1400	1800					
P-38S-4CO-90						1550	1950					
P-38S-4CO-105						1400	1800					
P-38S-4CO-120						1400	1800					

- [注] ①昇降路内法はビット防水仕上後の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②以下の条件の時、ビット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び
開閉機器点検口を設けられない場合
③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
④最大ビット寸法は2000mmです。
⑤最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
⑥ビット下部は原則として使用できません。
⑦昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

- ⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑨昇降路のコンクリート堅度は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなる場合があります。

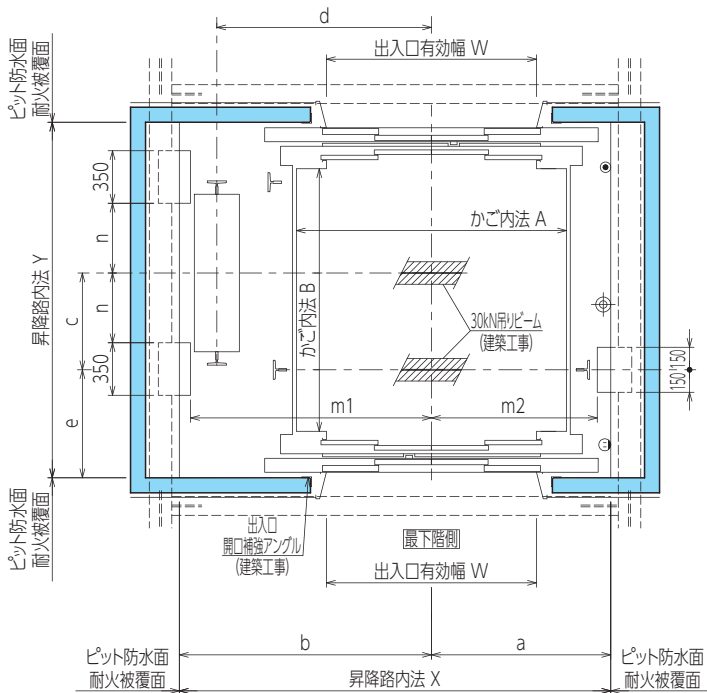
荷重表

(単位：kN)

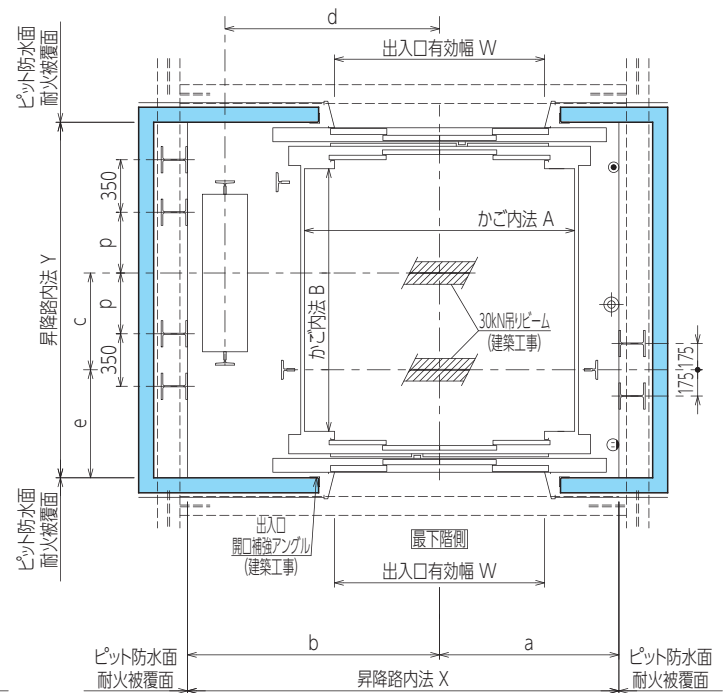
型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-24S-4CO-45	58	48	49	49	32	164	146	13.2	10.0	13.4	7.0	1.8	1.8
P-24S-4CO-60						203	184						
P-24S-4CO-90						214	196						
P-24S-4CO-105						216	198						
P-24S-4CO-120						216	198						
P-30S-4CO-45	58	49	48	48	31	168	143	12.3	8.9	12.9	6.8	1.8	1.8
P-30S-4CO-60						208	180						
P-30S-4CO-90						220	191						
P-30S-4CO-105						222	194						
P-30S-4CO-120						219	191						
P-30W-4CO-45	60	50	50	50	31	177	156	13.3	9.7	13.8	7.2	1.8	1.8
P-30W-4CO-60						219	196						
P-30W-4CO-90						226	203						
P-30W-4CO-105						231	208						
P-30W-4CO-120						231	208						
P-38S-4CO-45	69	57	57	57	35	204	171	14.9	11.6	15.8	8.2	1.8	1.8
P-38S-4CO-60						253	216						
P-38S-4CO-90						266	228						
P-38S-4CO-105						268	230						
P-38S-4CO-120						266	228						

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

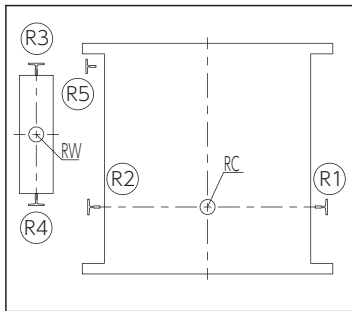
2-6 昇降路がS造の場合の寸法例（積載1000kg超） 【ドア開閉方式：4枚両引きの場合】



昇降路平面図
(ファスナーの場合)



昇降路平面図
(レール支持用柱の場合)

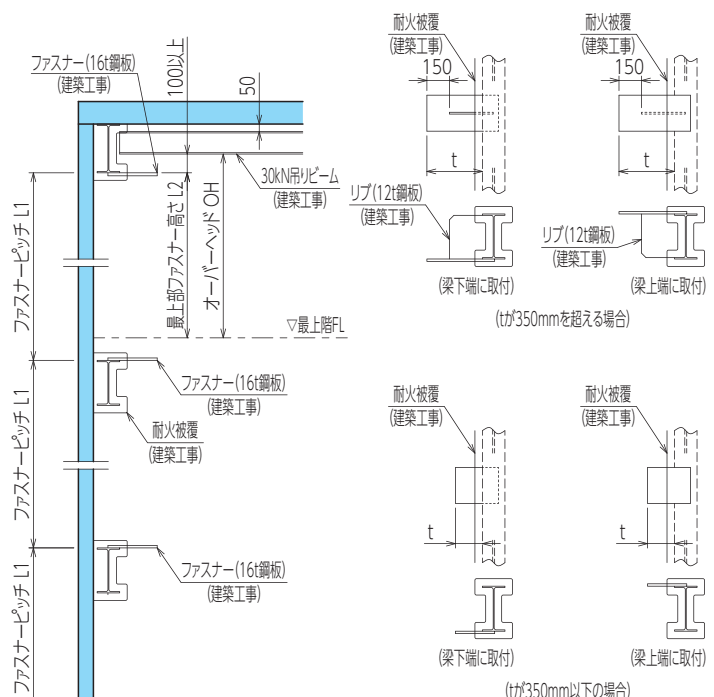


ピット荷重分布図

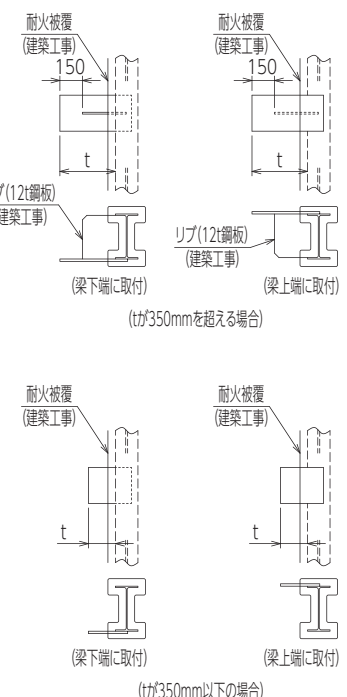
レールに作用する荷重値

	Py	Px	Py
かご	PC1	PC2	
おもり	PW1	PW2	
柱	PH1	PH2	

本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。



ファスナー取付要領図



ファスナー取付詳細図

	電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎	NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL±200mm 引出し電線長さ: 5500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+5500mm	(別途工事)
⊕	電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ: 3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ: 最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ: H+3500mm	(電気工事)
⊙	点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引き込み高さ: 最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑦		ビット深さ P 注⑧		a	b	c	d	e	m1	m2	n	p
				昇降行程 30m以下		標準	特殊									
P-24S-4CO-45	2000×1750	1400	3225×2415	3350	1250	1650	1295	1930	645	1630	715	1805	1205	465	405	
P-24S-4CO-60				3450	1400	1800										
P-24S-4CO-90				3550	1550	1950										
P-24S-4CO-105					1400	1800										
P-24S-4CO-120	2000×2050	1400	3250×2660	3350	1250	1650	1295	1955	445	1655	1015	1830	1205	565	505	
P-30S-4CO-60				3450	1400	1800										
P-30S-4CO-90				3550	1550	1950										
P-30S-4CO-105					1400	1800										
P-30S-4CO-120	2350×1750	1800	3630×2430	3350	1250	1650	1500	2155	645	1855	750	2030	1405	465	405	
P-30W-4CO-45				3450	1400	1800										
P-30W-4CO-60				3550	1550	1950										
P-30W-4CO-90					1400	1800										
P-30W-4CO-105	2350×2100	1800	3655×2710	3350	1250	1650	1495	2160	445	1860	985	2035	1380	565	505	
P-38S-4CO-45				3450	1400	1800										
P-38S-4CO-60				3550	1550	1950										
P-38S-4CO-90					1400	1800										
P-38S-4CO-105	3550	1550	1950	1400	1800	1495	2160	445	1860	985	2035	1380	565	505		
P-38S-4CO-120		1400	1800													

- [注] ①昇降路内法はビット防水仕上の有効寸法です。
また、ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
②以下の条件の時、ビット深さは「特殊」に記載している寸法を確保ください。
・正面側または背面側の乗場ドアが最下階のみ及び
開閉機器点検口を設けられない場合
③昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
④最大ビット寸法は2000mmです。
最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
⑤ビット下部は原則として使用できません。
⑥昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。

- ⑦クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。
⑧電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
⑨昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
⑩かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や特に高さのある機器をかご上に設置する場合は更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
⑪昇降路の状況（隣接居室あり、耐震スリットあり等）によっては、昇降路内法が大きくなることがあります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-24S-4CO-45	58	48	49	49	32	164	146	13.2	10.0	13.4	7.0	1.8	1.8
P-24S-4CO-60						203	184						
P-24S-4CO-90						214	196						
P-24S-4CO-105						216	198						
P-24S-4CO-120						216	198						
P-30S-4CO-45						58	49						
P-30S-4CO-60	208	180											
P-30S-4CO-90	220	191											
P-30S-4CO-105	222	194											
P-30S-4CO-120	219	191											
P-30W-4CO-45	60	50	50	50	31			177	156	13.3	9.7	13.8	7.2
P-30W-4CO-60						219	196						
P-30W-4CO-90						226	203						
P-30W-4CO-105						231	208						
P-30W-4CO-120						231	208						
P-38S-4CO-45						69	57	57	57				
P-38S-4CO-60	253	216											
P-38S-4CO-90	266	228											
P-38S-4CO-105	268	230											
P-38S-4CO-120	266	228											

- [注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)	
		昇降行程 30m以下	
P-24S-4CO-45	3950以下	2815～3025	
P-24S-4CO-60		2915～3125	
P-24S-4CO-90		3015～3225	
P-24S-4CO-105		3015～3225	
P-24S-4CO-120	3700以下	2815～3025	
P-30S-4CO-45		2915～3125	
P-30S-4CO-60		3015～3225	
P-30S-4CO-90		2815～3025	
P-30S-4CO-105	3700以下	2915～3125	
P-30S-4CO-120		3015～3225	
P-30W-4CO-45		2815～3025	
P-30W-4CO-60		2915～3125	
P-30W-4CO-90	3600以下	2915～3125	
P-30W-4CO-105		3015～3225	
P-30W-4CO-120		2815～3025	
P-38S-4CO-45		2915～3125	
P-38S-4CO-60	3600以下	2915～3125	
P-38S-4CO-90		3015～3225	
P-38S-4CO-105		2815～3025	
P-38S-4CO-120		2915～3125	

- [注] ①ファスナー取付が本要領を満足しない場合はレール支持用柱が必要になります。
②レール支持用柱のサイズは、エレベータの仕様や設置条件により異なりますので当社にご相談ください。
③設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

Ⅱ-3 計画編 (展望用)

3-1 展望用の寸法例 (積載1000kg以下)

昇降路の壁又は囲いにガラスを用いる場合

・昇降路の壁(囲い)は、5cm²の任意の面に直角方向の外力(300N)が作用しても15mmを超える変形及び塑性変形を生じない構造としてください
(H20 国土交通省告示 第1454号 第二号)

・昇降路の壁又は囲いに使用するガラスは合わせガラス(JIS R3205に適合)またはこれと同等以上の飛散防止性能を有するものとしてください
(H20 国土交通省告示 第1454号 第三号)

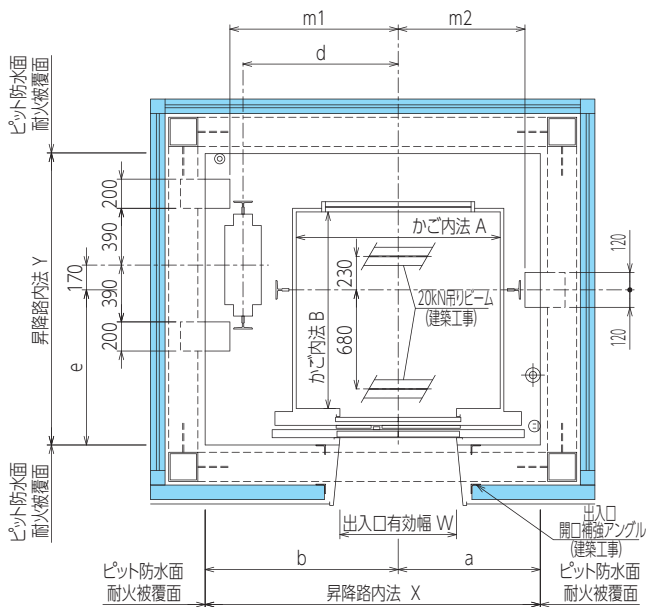
昇降路内の温度について

(1) 昇降路内温度の制約(告示1413号第1第三号二)
EVの起動により、昇降路内温度は40℃を越えないこと。

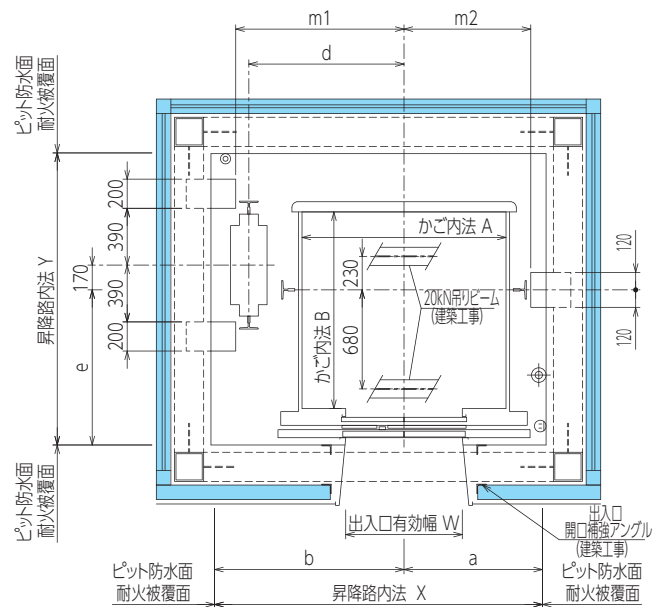
(2) 昇降路がガラス貼りの場合、昇降路内の温度が高くなる懸念があります。
昇降路内温度が40℃を超える場合、当社にご相談ください。

(3) 昇降路内温度が特に高くなる懸念がある条件
1) ガラス面が南または西向きの場合 3) かごクーラー付の場合
2) ガラス面積が大きい場合 4) 昇降行程が短い場合(2停止の場合など)

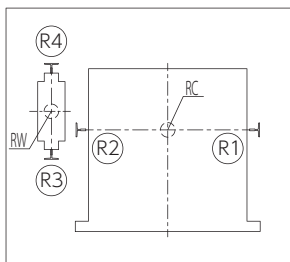
(4) 昇降路内温度が40℃を超える場合、下記の対応が必要となる場合があります(別途工事)
1) 昇降路に使用するガラスは熱線吸収または反射ガラスとしてください。
2) 昇降路上下部に換気設備を設置願います。(防火上問題がなく、雨水が昇降路内に侵入しないもの)



昇降路平面図
(外装なしの場合)



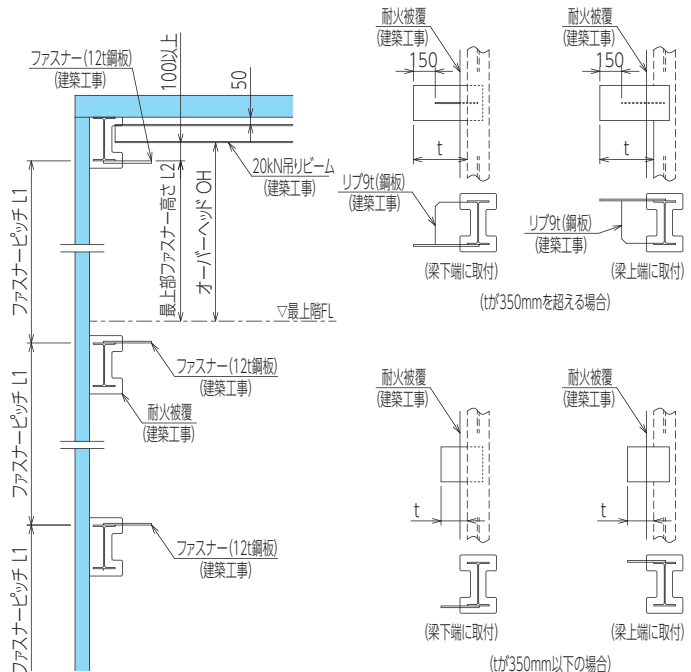
昇降路平面図
(外装ありの場合)



ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Px	Py
かご	PC1	PC2
おもり	PW1	PW2
本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。		



ファスナー取付要領図

ファスナー取付詳細図

電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎ NITモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NITモジュラージャック 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕ 電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引込み位置 引込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
⊙ 点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥			ビット深さ P	a	b	d	e	m1	m2
				昇降行程									
				30m以下	45m以下	60m以下							
P-11-2CO-45	1400×1350	800	2250×2000	3000	3050	3150	1250	950	1300	1065	1065	1155	870
P-11-2CO-60				3350	3400	3500							
P-11-2CO-90				3450	3500	3600							
P-11-2CO-105													
P-13-2CO-45	1600×1350	900	2450×2000	3000	3050	3150	1250	1050	1400	1165	1065	1255	970
P-13-2CO-60				3350	3400	3500							
P-13-2CO-90				3450	3500	3600							
P-13-2CO-105													
P-15-2CO-45	1600×1500	900	2450×2150	3000	3050	3150	1250	1050	1400	1165	1135	1255	970
P-15-2CO-60				3350	3400	3500							
P-15-2CO-90				3450	3500	3600							
P-15-2CO-105													

[注] ①昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ②ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③最大ビット寸法は2000mmです。
 最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ④ビット下部は原則として使用できません。
 ⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
 ⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。

⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げを含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や
 特に高さのある機器をかご上に設置する場合は
 更にオーバーヘッド寸法が必要になります。
 ⑩外装の形状により、上記のオーバーヘッド寸法より拡大となる
 場合があります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)				ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)			
	R1	R2	R3	R4	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2
P-11-2CO-45	42	50	57	23	88	81	7.3	5.4	8.3	4.4
P-11-2CO-60					109	103				
P-11-2CO-90					115	110				
P-11-2CO-105					118	113				
P-13-2CO-45	47	48	65	30	101	93	8.1	6.0	9.4	4.9
P-13-2CO-60					125	117				
P-13-2CO-90					132	124				
P-13-2CO-105					136	129				
P-15-2CO-45	48	49	65	31	107	97	8.7	6.5	10.0	5.2
P-15-2CO-60					134	124				
P-15-2CO-90					141	132				
P-15-2CO-105					158	138				

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)				
		昇降行程				
		30m以下	45m以下	60m以下		
P-11-2CO-45	3350以下	2750～2900	2800～2950	2850～3000		
P-11-2CO-60		3100～3250	3150～3300	3200～3350		
P-11-2CO-90					3200～3350	3300～3450
P-11-2CO-105						
P-13-2CO-45	3250以下	2750～2900	2800～2950	2850～3000		
P-13-2CO-60		3100～3250	3150～3300	3200～3350		
P-13-2CO-90					3200～3350	3300～3450
P-13-2CO-105						
P-15-2CO-45	3250以下	2750～2900	2800～2950	2850～3000		
P-15-2CO-60		3100～3250	3150～3300	3200～3350		
P-15-2CO-90					3200～3350	3300～3450
P-15-2CO-105						

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）

3-2 展望用の寸法例（積載1000kg超）

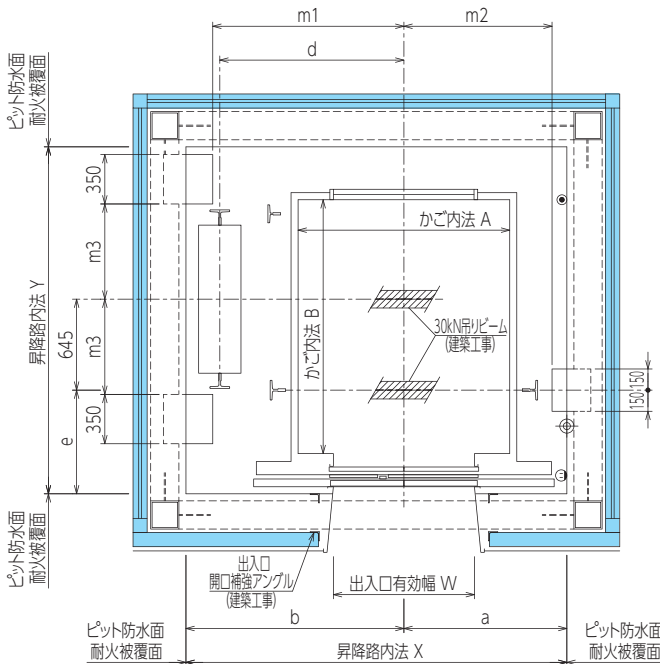
昇降路の壁又は囲いにガラスを用いる場合

・昇降路の壁(囲い)は、5cm²の任意の面に直角方向の外力(300N)が作用しても15mmを超える変形及び塑性変形を生じない構造としてください
(H20 国土交通省告示 第1454号 第二号)

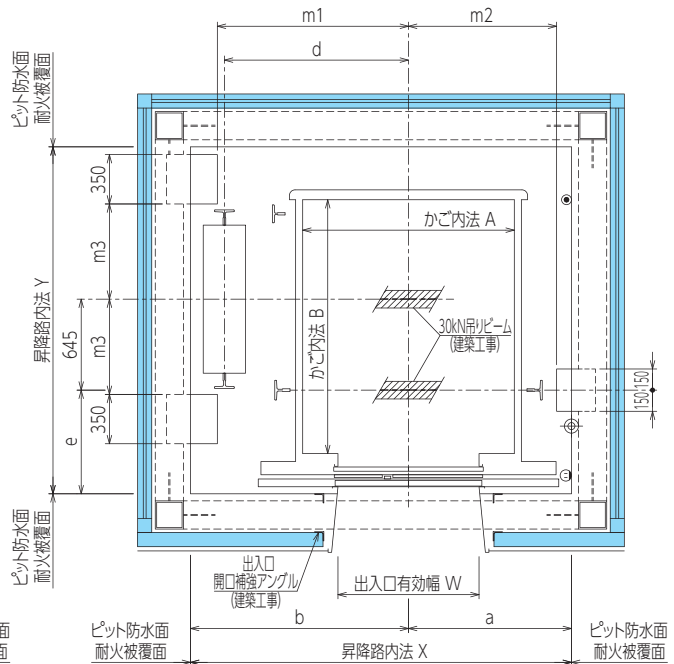
・昇降路の壁又は囲いに使用するガラスは合わせガラス(JIS R3205に適合)またはこれと同等以上の飛散防止性能を有するものとしてください
(H20 国土交通省告示 第1454号 第三号)

昇降路内の温度について

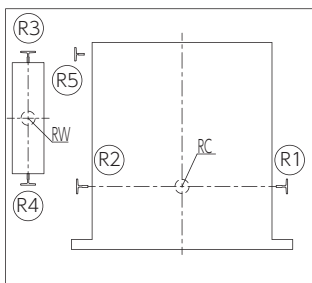
(1)昇降路内温度の制約(告示1413号第1第三号二)
EVの起動により、昇降路内温度は40℃を越えないこと。
(2)昇降路がガラス貼りの場合、昇降路内の温度が高くなる懸念があります。
昇降路内温度が40℃を超える場合、当社にご相談ください。
(3)昇降路内温度が特に高くなる懸念がある条件
1)ガラス面が南または西向きの場合 3)かごフーラー付の場合
2)ガラス面積が大きい場合 4)昇降行程が短い場合(2停止の場合など)
(4)昇降路内温度が40℃を超える場合、下記の対応が必要となることがあります(別途工事)
1)昇降路に使用するガラスは熱線吸収または反射ガラスとしてください。
2)昇降路上下部に換気設備を設置願います。(防火上問題がなく、雨水が昇降路内に侵入しないもの)



昇降路平面図
(外装なしの場合)



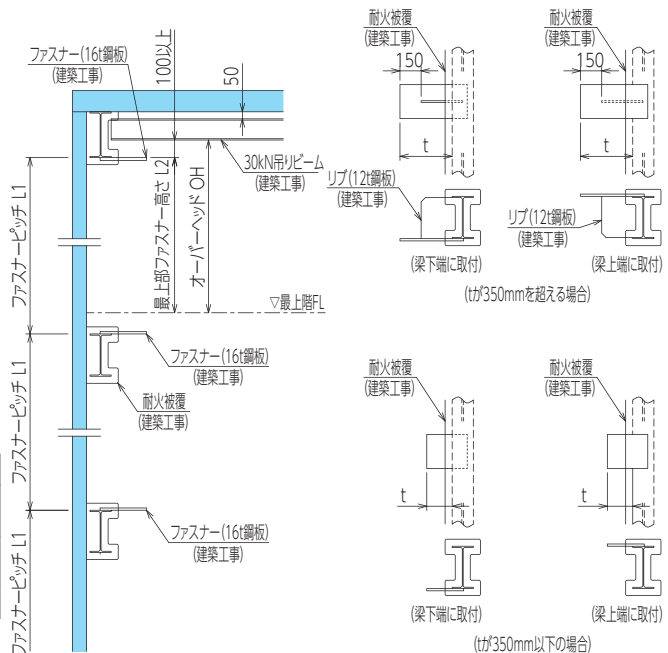
昇降路平面図
(外装ありの場合)



ピット荷重分布図

レールに作用する荷重値

Py	Px	Py	
	かご	PC1	PC2
	おもり	PW1	PW2
	柱	PH1	PH2
本荷重による建築部材のたわみは5mm以下としてください。			



ファスナー取付要領図

ファスナー取付詳細図

電源等を床面付近から引き込む場合	電源等を天井裏から引き込む場合	
◎ NTTモジュラージャック 引き込み高さ:最下階FL±200mm 引出し電線長さ:4500mm	NTTモジュラージャック 引き込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+4500mm	(別途工事)
⊕ 電源引き込み位置 引き込み高さ:最下階FL-200~0mm 引出し電線長さ:3500mm	電源引き込み位置 引き込み高さ:最下階FL+H(天井裏レベル) 引出し電線長さ:H+3500mm	(電気工事)
Ⓛ 点検用コンセント100V 引き込み高さ:最下階FL±200mm	点検用コンセント100V 引き込み高さ:最下階FL±200mm	(電気工事)

標準寸法表

(単位：mm)

型式	かご内法 A×B	出入口 有効幅 W	昇降路内法 X×Y	オーバーヘッド OH 注⑥		ビット深さ P	a	b	d	e	m1	m2	m3
				昇降行程	30m以下								
P-17S-2CO-45	1800×1500	1100	2975×2335	3350	1250	1220	1755	1530	640	1580	1105	675	
P-17S-2CO-60				3450	1400								
P-17S-2CO-90				3550	1550								
P-17S-2CO-105													
P-20S-2CO-45	1800×1700	1100	2975×2335	3350	1250	1220	1755	1530	640	1580	1105	675	
P-20S-2CO-60				3450	1400								
P-20S-2CO-90				3550	1550								
P-20S-2CO-105													
P-24S-2CO-45	2000×1750	1100	3150×2450	3350	1250	1295	1855	1630	655	1680	1205	775	
P-24S-2CO-60				3450	1400								
P-24S-2CO-90				3550	1550								
P-24S-2CO-105													

[注] ①昇降路内法寸法が特に大きい場合は、中間ビーム（建築工事）が必要となります。
 ②ビット部の防水厚さは25mm以下にしてください。
 ③最大ビット寸法は2000mmです。
 最大ビット寸法を超える時は埋戻してください。（建築工事）
 ④ビット下部は原則として使用できません。
 ⑤昇降機耐震設計・施工指針（2016年度版）耐震クラスA14が基本仕様です。
 耐震クラスS14をご用命の場合は、当社にご相談ください。
 ⑥クレーンを設置する場合は、上記のオーバーヘッド寸法より延長となり、別途換気設備（別途工事）が必要となる場合があります。

⑦電源線引出し位置の誤差は±40mm以内としてください。
 ⑧昇降路のコンクリート壁厚は150mm以上（仕上げ含まず）にしてください。
 また、同コンクリートの強度は21N/mm²（Fc21）以上確保ください。
 ⑨かごの仕様により特にかご重量が大きい場合や
 特に高さのある機器をかご上に設置する場合は
 更にオーバーヘッド寸法が必要となります。
 ⑩外装の形状により、上記のオーバーヘッド寸法より延長となる
 場合があります。

荷重表

(単位：kN)

型式	ビット部レール下部にかかる荷重 (長期荷重)					ビット部緩衝器にかかる荷重 (短期荷重)		レールに作用する荷重値 (短期荷重)					
	R1	R2	R3	R4	R5	RC (かご側)	RW (おもり側)	PC1	PC2	PW1	PW2	PH1	PH2
P-17S-2CO-45	49	41	43	43	30	136	125	11.6	8.0	11.4	5.9	1.8	1.8
P-17S-2CO-60						167	158						
P-17S-2CO-90						177	166						
P-17S-2CO-105						179	168						
P-20S-2CO-45	50	41	43	43	30	138	124	11.3	8.2	11.2	5.9	1.8	1.8
P-20S-2CO-60						172	156						
P-20S-2CO-90						180	165						
P-20S-2CO-105						182	166						
P-24S-2CO-45	54	44	45	45	32	151	132	11.7	8.9	11.9	6.2	1.8	1.8
P-24S-2CO-60						186	166						
P-24S-2CO-90						196	176						
P-24S-2CO-105						198	178						

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）
 ②オプション機器等によるかご重量増加により、上表の値を超える場合があります。

ファスナー取付寸法表

(単位：mm)

型式	ファスナーピッチ (L1)	最上階ファスナー高さ (L2)	
		昇降行程	30m以下
P-17S-2CO-45	3950以下	3070～3120	
P-17S-2CO-60		3170～3220	
P-17S-2CO-90		3270～3320	
P-17S-2CO-105			
P-20S-2CO-45	3950以下	3070～3120	
P-20S-2CO-60		3170～3220	
P-20S-2CO-90		3270～3320	
P-20S-2CO-105			
P-24S-2CO-45	3850以下	3070～3120	
P-24S-2CO-60		3170～3220	
P-24S-2CO-90		3270～3320	
P-24S-2CO-105			

[注] ①設計用水平震度0.6、地域係数1.0の場合を示します。（耐震クラスA14）